

問 10 「第六次富士市総合計画後期基本計画」の策定に当たってのご意見

1 市政について 47 件

- 富士駅・新富士駅間をつなげてほしい。もしくは富士駅・新富士駅・吉原中央駅間といった主要な駅だけに通るバスがほしい。新富士駅行きの8時から9時台のバスを増やしてほしい。小学校で月1回の津波訓練をやしてほしい。特に海拔の低い小学校では、グラウンドではなく屋上への避難訓練を行ってほしい。市内に救急医療センターが1つしかないことに大きな疑問を感じる。救急医療体制が整っているとは言えないと思う。救急医療センターの数を増やし、医療体制を整えない限りは安心して暮らせるまちとは言えない。救急医療センターのロコミを見てほしい。富士市に対し愛着は湧くが、将来富士市で働きたいとは思わないので、優秀な若者が活躍できるような職場づくりを望む。東京の大学に出ていくと、余計時代遅れに感じる。インバウンド政策より、市民のための政策を優先すべき。富士市に魅力を感じてほしいターゲットは、外国人ではなく日本人。中国系移民は受け入れないでほしい。熱海市の市長選に中国人が立候補したのと同じようなことにはなあってほしくない。給食は今のまま学校で作るのがよいと思う。給食に関しては感謝している。小学校の保護者用駐車場の確保。

(女性 10代)
- 現在の富士市には、定住促進や地域活性の観点から、いくつか大きな課題がある。特に、交通の利便性の悪さと中心市街地の魅力不足が市民の交流や消費行動を妨げ、結果として地域の活力を損ねていると感じる。まず、交通の便が非常に悪いことが上げられる。特に大淵などの郊外地域では駅からの距離が遠く、富士本町など市街地で飲み会を行った場合に、公共交通機関で帰宅できないという状況が頻繁に起こる。そのため、人との交流や地域の消費活動に参加することを断念せざるを得ないことが多く、まちとしてのつながりを持ちにくくなっている。次に、市内に大型商業施設が少ないことも課題である。イオンタウン富士南は中でも大きな存在だが、近年は活気が失われ、かつてのような集客力が感じられなくなっている。他都市と比較して富士市に行く理由が乏しく、買い物や娯楽の目的で沼津市や静岡市へと流れる傾向が強くなっている。こうした背景を踏まえ、富士市が今後、より魅力的な都市へと進化していくためには、先行投資として都市空間の整備を進めるべきだと考える。例えば、中央公園やロゼシアター周辺といった既存の公共空間を再開発し、横浜市のみなとみらいのような、緑と水と都市機能が融合した「歩いて楽しい都市景観」をつくる。また、吉原商店街や富士本町商店街などを再設計し、東京都新宿区の思い出横丁のような、自然と人が集まり、飲食・交流を楽しめるような街並みを、市が主体となってプロデュースしていくことも有効である。さらに、コンパクトシティの発想を本格的に導入し、富士駅や吉原本町駅といった交通結節点に生活・商業・公共機能を集約していくことで、高齢化や人口減少時代にも持続可能な都市モデルがつかれる。こうした都市づくりは単なる支出ではなく、交流人口の増加、定住率の向上、地域経済の活性化に直結する「未来への投資」である。富士市を「帰りたくなるまち」「誰かを誘いたくなるまち」に変えていくために、交通と都市空間、そして市民の体験価値をつなげる政策を早期に進めるべきだと考える。現在進行中の富士駅北口再整備プロジェクトは、市の都市機能を再構築する重要な機会である。しかし、市の特性を踏まえると、駅のリニューアルだけでは十分な効果を得られない可能性がある。特に車社会である静岡県、そしてその中でも車依存度の高い富士市においては、駐車場の整備と活用が駅の再開発の成否を左右する鍵となる。富士市では、日常生活の多くが自家用車で完結して、駅を利用する際も「車で駅に行く」という行動が主流である。つまり、駅は徒歩圏だけで成立するものではなく、車で訪れる目的地として機能しなければならない。駅前の整備や商業施設が魅力的でも、駐車場が不足していたり駐車料金が高かったりすれば、市民は駅を避け、よりアクセスしやすい郊外的大型商業施設へと流れてしまう。現時点では、富士駅の再開発計画において、駅前デッキや広場など歩行者空間の整備は進んでいる一方で、来訪者向けの駐車場整備については明確な方針が見えづらくなっている。これは大きな懸念点である。駐車場の整備が不十分であれば、駅の利便性は大きく損なわれ、再開発による集客や回遊の効果も限定的になるだろう。駅を通過点ではなく目的地として生かすためには、次のような視点が必要だ。

①駅直結・駅近に大規模な立体駐車場を設置し、短時間無料などのインセンティブを導入する。②商店街や公共施設と連携し、利用者に駐車料金の優遇を行う。③デジタルによる駐車場の空き状況の可視化・予約・キャッシュレス決済を導入する。④駐車場を単なる停める場所にせず、「歩いて回りたくなるまち」の導線と一体化させる。これらを踏まえれば、駅を中心とした都市機能が市全体に波及し、車社会でも成り立つ“持続可能な中心市街地”が実現できると考える。富士駅北口再整備プロジェクトは単なる建物の整備ではなく、富士市という都市がこれからどうあるべきかを問う未来への投資である。だからこそ、「駅の利便性」イコール「駐車場の利便性」と捉え、再開発と駐車環境の改善をセットで戦略的に進めることが不可欠である。偏った意見かもしれないが、一市民の意見として、参考程度でよいので読んでもらい、思考プロセスの中に落としてくれたらと思う。長くなったが、今後の市の発展を祈っている。(男性 20 代)

- 県内における、富士市の存在感を向上させる。(男性 30 代)
- 富士市のよいところは、水道からおいしい水が飲めることだ。他市町ではなかなか難しい。また、新環境クリーンセンターでゴミを引き取ってもらえるところ。これも他市町では難しいところがあるようだ。反対に残念なところは、県内人口 3 位の市ではあるものの、商業施設が乏しく、人が集まりにくいこと。映画を見る際も隣の市まで足を運ばざるを得ない。そして、教育の面においては、私立高等学校が 1 校、大学が 0 校で、地元に残りにくくなっているのではないかと感じてしまう。公共交通機関も、市街地周辺は便利のように思えるが、そこから離れるほどに移動手段がなくなってしまうことがとても不便に思う。高齢者の移動も困るのではないかと感じる。(女性 30 代)
- 美辞麗句並べるばかりで、こうも不便では人口が流れる。(女性 30 代)
- 障害者支援を充実させてほしい。(女性 30 代)
- 市民一人一人がこれからも安心して暮らせるまちづくりをお願いしたい。(男性 40 代)
- 外国人、特に出稼ぎの外国人は不要。(男性 40 代)
- 全てのチャレンジはつながっていると思うが、特に若者に選ばれるまち、若者が遠く離れても、ふるさと納税をしたくなるような愛着を持ってくれるまちを目指す取組に期待したい。全国的にも様々な事例があるはずなので、ぜひベンチマークを行い、市に適したスタイルで実行してほしいと思う。「国の補助金を使ってやってみた」で満足するだけのスタイルでは、結果は出ないと思う。(男性 40 代)
- 旧富士川町と富士市が合併後、幻滅感でいっぱいだ。何かを頼むと、行政はすぐにお金がないと言う。富士市にはバスが循環しているが、旧富士川町にはない。行政はデマンドタクシーを利用することを勧めてくる。富士市とは分離し、独立したいと思う人が多い。富士市と合併してよかったと思う人がどれくらいいるのだろうか。特に松野地区はこれから利便性が悪くなっていく。今後、松野地区の高齢者は困ると思うが、行政がどうするのか、見ものである。定年を 55 歳にし、職員数を減らしてはどうか。(女性 40 代)
- 水道管の設置年数などが記載されたマップの配布。シェアサイクルの充実。富士山が正面に見える場所の電柱の地中化。車椅子で行ける外食店舗の充実と、そのマップの作成。多目的トイレを造る際は十分な広さの確保と便器を、左右両方とも設置したほうがよい。左半身麻痺の人は右側に便器がないと使いづらい。要介護になった際に、各施設の詳細な説明がちゃんとできる人が少ないと感じる。冊子だけ渡されても細かい業界事情までは分からないので、無料相談窓口を充実させてほしい。(女性 40 代)

- 富士駅・新富士駅間を好きな時間、好きなタイミングで移動できるようにしてほしい。市内にコストコやトライアル、オーケーストアー、ロピアを誘致してほしい。富士山・シラス以外の観光目玉を何かつくってほしい。ごみ置き場のマナーが守られず荒れているので、何とかしてほしい。草取り・草刈りをしてほしい。車が草で傷つくのが嫌。渋滞緩和を希望する。住みやすいまちにほしい。
(女性 40代)
- 丘地区に交番がほしい。
(男性 50代)
- 若者が楽しめるまちがよいと思う。
(男性 50代)
- 私は精神障害を抱えているが、障害者雇用をもっと充実させてほしい。
(男性 50代)
- 市議会議員が地域に根を下ろした活動を真面目に行っているのか、可視化できない。泥くさい活動をしている姿を市民に見せてほしい。イベント時に姿を現し、ポジションばかり気にしているのかと思う。
(男性 50代)
- 食料の安全確保・自給率のためにも、田んぼや畑の宅地化を制限すべきでは。あわせて、就農者の増加、支援、育成をする。富士山周辺の景観維持・環境保全のために、外国人の広大地の取得制限。結婚のためや子どもを生んでもらうための、市独自のインパクトある政策。
(男性 50代)
- 観光客よりも移住者を援助したほうがよいと思う。製紙業のまちなので、切り絵作家のような、紙を使ったアート活動をしている人を誘致するなど。
(男性 50代)
- 若者が安心して子育てができる。国というよりも市で手当を厚くする。福祉に関しても、運営が厳しい福祉施設などに補助金を出す。少子化が進み、若者が未来に希望を持ってない。そしてさらに少子化が進む。外国人に頼るのではなく、今の若者が安心して子どもを生める、子育てができるまちになるよう力を入れてもらいたい。外国人にルールを強制する。この数年で、ごみの出し方が今までになく最悪な状況である。ごみ集積所の確認をして見てほしい。大淵地区は高齢者が多いが、交通の便が悪過ぎて病院や買い物に行く際にお金がかかるため、閉じこもっている人も多くいる。
(女性 50代)
- このまちに来て、最初は「たくあん臭いまちだ。そして道路が凸凹で車酔いをする。とんでもない場所に引っ越してきてしまった」という感想だった。住んでみれば慣れてしまうが、観光客を増やしたいのならば、道路の凸凹は絶対に直してほしい。凸凹しているだけで気分が萎える。外国人との交流も、地元民以外に対してのコミュニティ力が足りないと思う。
(女性 50代)
- まちなかの政策が多いため、もっと街はずれにも活力となる政策の立案をお願いしたい。もっとペットと暮らしやすい社会になってほしい。こんなにも自然豊かなのに散歩がしにくい。まちのよさは、もっと生かせられると思う。
(女性 50代)
- 一人暮らしの中高年層の人たちにおいて、病気などが理由で孤立した生活をしている場合の支援が見えにくいように感じている。家族でない場合は公的支援につなぐ助けも難しく、さらに二次障害に至り、自殺につながりかねないとも考えられる。「誰もが生活しやすいまちづくり」の中にあると思うが、当人や周囲の援助者が本当に活用できる状況とは何だろうと思っている。子どもへの支援もあるが、生かしきれていないことも多いと思う。
(女性 50代)
- 取組が遅い。
(女性 50代)
- このまちを、埼玉県川口市のような移民だらけの無法地帯にしないでほしい。観光に頼らないまち、安全・安心なまちに。また、メガソーラーも絶対にやらないでほしい。
(女性 50代)
- 特に子育てに力を入れてほしいが、高齢者も暮らしやすいまちになることを期待する。
(女性 50代)

- 特定の空き家への相続相談、解体補助。市街地の区画整備。 (男性 60 代)
- 期待しない。市議会議員を減らす。 (男性 60 代)
- 結婚への支援。不妊治療への支援。高齢者の運転免許証返納後の移動サポート。 (男性 60 代)
- 行政と住民の役割負担を明確にしたまちづくり。過保護的な環境づくりから、心身ともに耐力を育む人づくりへ。 (男性 60 代)
- 何でもかんでもではなく、富士市らしさや個性が際立つ、みんなが幸せに住み続けたいまちとなるようお願いしたい。 (男性 60 代)
- 長期的な視点を踏まえた、ということがとても大切だと思う。災害発生や人口減などによる国力の低下など、予測が難しい未来だが、よりよい富士市が末永く続くように最大限の想像力を持って市政に挑んでくれることを願っている。 (女性 60 代)
- マイナンバーカードの普及により、地区まちづくりセンターでの証明書の交付が限られた所しかできなくなった。とても不便だと感じている。コンビニエンスストアでも簡単にできるようだが、高齢者にとっては大変だ。デジタル化を進めることは結構だが、OA機器が苦手な人もかなりいるし、交通手段もままならない人もいる。弱者を切り捨てずに、やさしいまちづくりを望む。 (女性 60 代)
- 富士山が世界文化遺産に登録されても、市の変化が分からない。「市長の名前は誰だっけ」とまで悪評が飛び交っていて恥ずかしい。もっと市外からも「富士市にある〇〇へ」人が集まってくるようなことに力を入れてほしいと思う。本気で富士市をよりよく、誇れるような仕事をしてもらえることを願っている。 (女性 60 代)
- 抽象的で立派な言葉が並んでいて、現実的にどのように実践されるかが全く見えない。成果も分かるのだろうか。具体的な内容で、実現可能な計画を出してほしい。 (女性 60 代)
- 少子高齢化がさらに進むことは必然であり、市の箱物の整理・縮小、市職員の削減など、全てをスケールダウンさせないと、厳しい未来が待っていると思われる。市長には既得権益に切り込む意気を持ってほしい。期待している。 (男性 70 代以上)
- 個人情報保護法の制約で、町内で困っている人の情報が出てこないため、協力しにくい状況となっている。家庭内暴力などは関わりたくないと思うが、特にヤングケアラーなど若年層への目配りが課題ではないかと思う。 (男性 70 代以上)
- 現在、今井に存在する中部発電所の稼働がなされていないのはなぜだろうか。元来の計画性が満たされていなかったのではないか。旧大昭和製紙本社工場跡地の活用を早急に考えてほしい。米、野菜工場など、立地上の条件がよいと思う。 (男性 70 代以上)
- 多くの人が来訪したいと思うようなまちづくりを希望する。 (男性 70 代以上)
- 人としての具体的な質の向上を図る政策が欲しい。何か、人としてベースとなるものが欠けているように思える。もっと協議する必要があるのではないか。また、富士市は文化の香りがしない。総合大学がほしい。高齢者も大切にしてほしい。旧体育館での高齢者向けイベントにもっと配慮してほしい。高齢者の行く場がなくなる寂しさはご存じだろうか。総合計画の協議に何か欠如しているように思えてならない。市議会議員に問いたい。 (男性 70 代以上)
- 原田、三ツ沢の東名北側は市街化調整区域に指定されているが、耕作放棄地が増えている。左富士臨港線、元吉原富士岡線の外環道路の開通も近いと思われるが、沿岸 50 メートル沿いの指定解除、区域内への公共施設の誘致を希望する。 (男性 70 代以上)

- 第六次富士市総合計画に基づいた7つの目標について政策を掲げているが、具体的な政策を、PDCAサイクルを回して進めてほしい。(男性 70代以上)
- 長期的な視点を持って、各政策をしっかりと行ってほしい。(男性 70代以上)
- 「福岡市で、小学生3人を育てるシングルマザー。こども食堂で提供される野菜や即席麺などの食料を生活の足しにしている、本当に助かる」といったニュースを全国で多く目にする。本当に困っている人たちのことを各自治体で把握できているのだろうか。現政府では、全ての対応がとにかく遅過ぎて、当てにならない。手遅れにならないように、本当に困ったときの支援を各自治体で対応してほしいと願っている。(男性 70代以上)
- 誰もが優しい気持ちでいられるまちづくり。(女性 70代以上)
- 高齢者にも優しいまちづくりをしてほしい。防犯はきちんとする。(女性 70代以上)
- 新東名高速道路の近くに住んでいて、昔から農業をやっていたが、今は担い手がいなくなり、畑などに困っている。売ることもできず、貸すこともできず、困っている。ぜひ、市街化調整区域を見直してほしい。(女性 70代以上)
- 第六次富士市総合計画後期基本計画の策定に当たり、本当に計画が毎年少しずつでも目標に近づけるように頑張してほしい。(女性 70代以上)

2 財政について 5件

- ガス・水道・電気代の補助。結婚・出産・育児の補助。(女性 20代)
- さくら祭り、天王祭、文化祭、体育祭などは、共働きが増え、さらに子どもたちは習い事のため高齢者の割合が多くなり、参加者が減っている。そのため、全て廃止するとよい。役員や班長などになったときの負担が大きくなる。その分の予算を災害の備えに使ったほうがよいと思う。(女性 40代)
- 富士宮市においては、市民に対する財源を少しでも残すようにクーポン券などを購入できるようにしている。そのような政策を行ってほしい。(女性 50代)
- 間違いなく、予算の問題が発生するものと思われる。交付金頼りの地方公共団体になることも十分に想定できることから、しっかりした予算改定と議論が必要ではないだろうか。前期計画の反省と、現在の経済状況に対してしっかりした視点を持って策定を願いたい。(男性 60代)
- 別に期待はしていない。無駄なお金を使わず、少しは頭を使って進めればよい。(男性 60代)

3 子ども・子育てを取り巻く環境について 20件

- 子ども関係の政策を充実させてほしい。今年度から20万円の妊婦支援金・出産特別祝い金が始まったが、自分の子どもは前年度の2月に生まれたため、最後の10万円がもらえなかったのが少し複雑な気持ちである。そういった部分の支援もしてほしい。(女性 20代)
- 現在、育休を取得し育児をしている身だが、物価や光熱費、通信費などが高く、毎日の生活で精いっぱい。夫だけの給与で豊かな生活ができるように、子育て世帯には家賃補助やクーポンなどがあると、毎日に希望を持てると思う。(女性 20代)

- 子どもたちが安心して遊べる場所が減っている。ボールを使ってもよい公園が減っていたり、子どもが遊んでいるだけで文句を言われる公園もあったりする。そういった子どもたちが「子どもだから」と抑え込んでいる思いにも耳を傾けてほしい。砂山公園プール（富士マリンプール）も廃止が検討されている現状、子どもたちが思いきり遊べる施設がないように思える。観光に関しては、観光と言えるほど楽しめる場所がない。1 日観光はおろか、半日も観光できるスポットがない。外国人の労働者を増やすだけ増やして、その周辺に住む人の迷惑が考えられていない。警察も日本語の通じない外国人に対応する気が見られないので改善せず、外国人は調子に乗る一方だ。大淵はインターチェンジがあるにも関わらず、全くその利点を生かすことができていない。まちばかり発展させるのはよいが、同じ富士市であるはずの山に住む人たちの気持ちが考えられていない。もっと富士急行に出資して、バスを充実させてもよいと思う。水害に関しては、道路が冠水して通行止めになることが続いている。そういう土地だから仕方ないということではなく、何か方法を考えていかないと、今まで以上の災害が来たときに安心して暮らせない人たちもいると思う。富士山噴火のときの対策や方針をもっと考えるべき。（女性 20 代）
- 子どもがもう少し遊べる場所を増やす。子どもの医療費は 500 円だが、静岡市などはかからない。第 2 子以降の保育料は半額だが、静岡市は無料化されている。（男性 30 代）
- 高齢化で高齢者が増えているのは理解できるが、全国的に生まれる子どもが減っている中で、とにかく市の未来を担う子どもと子育て世代を優先して、大切にしてほしい。（男性 30 代）
- 子どもの給食費の無料化、子どもの医療費の無料化。関東の通勤だけでなく、中部地方、愛知県への通勤助成金を希望する。（男性 30 代）
- 静岡市や富士宮市と比べて、子育て支援が遅れていると感じる。第 2 子以降の保育料無料化や、子どもの医療費の助成制度、また、公立学校の費用や P T A のあり方など、生活に直結する部分について、よりよくなるようにしてほしい。誰もが子どもを生み育てやすいまちになることを望む。（女性 30 代）
- 保育料の見直しをぜひお願いしたい。静岡市は第 2 子以降の保育料無料化をしている。在園児がいれば半額だったものが、卒園すると第 1 子扱いになる意味が分からない。近隣の保育園に入れたくても、いつも空きがなく、遠い園を案内されるが無理である。また、野良猫が庭にふんをしていて、いつも困っている。（女性 30 代）
- 子どもたちが安全・安心に遊べる遊び場がもっとあるとうれしい。日陰がない公園では暑い日に遊べないし、雨の日に遊べる場所がない。室内で遊べる児童館や室内プールがあると、子育て世代は助かる。（女性 30 代）
- 吉原第二中学校の修繕・改善。自転車に乗る際のヘルメットの購入補助。（男性 40 代）
- 地域の公園の遊具の修復を要望しても、いつまで経っても実行されずに困っている。再来年度に修復するという話も聞いたが、子どもにとっての 1 年間の重みを理解してほしい。（男性 40 代）
- 若い芽を潰さないでほしい。子ども 2 人が大学生で、娘は山梨県で教員採用を受ける予定であり、息子は他県の国立大学に行っている。富士市で育った未来ある人材を他県に渡さないでほしい。奨学金を富士市からも援助してほしい。富士市に帰りたいと思えるまちづくりを。（男性 40 代）
- 隣接している市は子どもの医療費が無料なので、富士市もそうなってほしい。受診控えによって子どもに不利益がいかないよう、対策してほしい。（女性 40 代）
- あったらよいと思うものは、まず、愛知県田原市にある「親子交流館すくっと」のような場所。次に、富士駅から新富士駅まで歩いても楽しい場所。例えば、和服に着替えて富士山を背景に撮影できる、専門学校などの男女が出会える場所がある、自転車で行き来しやすいなど。次に、日陰がある公園。最後に、冷房のついた室内で遊べる広い場所。（女性 40 代）

- 子どもの医療費の無料化。市バスが分かりにくい。 (女性 40代)
- 少子化対策を強化してほしい。子育てサービスの拡充や、多子世帯への優遇など、地域における子育て支援をもっと多くの人知って、得をするようにしてほしい。子育てと仕事の支援の対応を強化する。富士市に住んでよかったと思える改革を考え、全ての人に分かりやすく、子育てしやすいまちになってほしい。 (女性 40代)
- 安心できる水環境、上水道。子どもを育てやすい環境づくり。 (男性 50代)
- 子どもの医療費の無料化。見聞きする限り、県内の他市町では、高校生まで無料となっている市町が多くある。 (男性 50代)
- 子どもの医療費の無料化の検討。海・陸から富士山への観光アプローチ。 (女性 50代)
- 子どもは1歳まで医療費が無料だったらうれしかった。保育料ももう少し安いとうれしい。 (その他 30代)

4 医療について 5件

- 人口に対して、大規模な病院が少な過ぎる。 (男性 40代)
- 高齢化が進む中、安定しているとは思えない医療。担当医が頻繁に変わる総合病院、紹介状がなければ通えなくなった市立病院、そして地域の病院は先生自身も高齢化で、先生を他県から呼び常駐ではない状況だ。何十年も映画館がないまち、車でしか行けない所まで食料を買いに行くのにも、交通手段が自家用車しかない高齢ドライバー。ここ何年も感じている不便不満だが、ずっと何も変わっていない。期待もなくなった。要望だけを聞き出したところで、切り捨てるものは切り捨てられるのだろう。 (女性 40代)
- 救急車を呼んで、来てくれても受け入れる病院が見つからず1時間以上かかった。市立病院でありながら、また日頃通院をしているにも関わらず、受け入れないのはどういうことか。医療面をもっと充実してほしい。 (男性 50代)
- 医療について。個人病院からすぐに中央病院へと回されるのはよいのだが、予約を取るのに時間がかかり過ぎて、中央病院でも時間がかかる。すぐに個人病院から回されるので、中央病院に人があふれてしまっているのだろうか。富士山の景観は新幹線に乗っている人も見られるように、北側の立体駐車場の看板などを撤去してもらいたい。市役所の屋上をきれいにする前にやってもらいたかった。また、外国人の富士山への不法登山やごみ問題なども、観光外国人に向けた説明・指導・罰則を。外国人移住者が多過ぎる。 (女性 50代)
- 適切な医療を受けられる施設を造ってほしい。安心して子どもを育てられるまちづくりと、若者が住みたいと思うまちづくりを要望する。 (女性 70代以上)

5 市の活性化について 46件

- 広報紙に載っている活動や教室は、平日昼間・60歳以上などばかりで、現役で働き、子育てをしている世代としては不公平感がある。以前住んでいた自治体やその近隣では、各地区へのリサイクルセンターの設置と、シルバー人材の活用、放課後児童クラブのシルバー人材の活用と低料金化などが取り組まれていて、環境・子育て・支え合いなどがかみ合った政策で感心した。 (男性 30代)

- 富士駅北口再整備プロジェクトに疑問がある。他県の人々は新富士駅を出入り口として利用しているにも関わらず、夜出歩くにも怖く、治安も悪く、ゴースタウン化している富士駅前にお金をかける意義が見い出せない。岳南電車への無駄な投資をやめ、新富士駅から身延線への接続を推進したほうが、リニア駅のできる山梨県へのアクセスも可能になり、未来への経済効果は大いにあると感じる。また中央病院の建替については、隣接している河川が大雨時に堤防天端付近にまで水が来ていた。堤防を水が越えたことを想定したら、室外機や電気設備が地上に直に設置されている現病院は機能が停止してしまう。河床掘削か堤防のかさ上げ、電気設備は浸水を回避できる高さに移動すべきだと思う。交通インフラが車ありきの状態を早期に解決しなければ、高齢者による事故が多発する。過疎地域は固定資産増などインフラ整備負担費用を請求すべき。また大型車両が多く舗装が傷んでもなかなか補修されない。富士山女子駅伝で凸凹の道路が全国に映されて恥ずかしいと思わないのだろうか。ランナーが道路状態のせいでけがをしたら、もう二度と公道イベントは誘致できないと思う。せめて交差点や大型車両が頻繁に通る製紙会社付近は、大型車両使用者にある程度の費用負担をさせて、コンクリート舗装にして長寿命化させたほうがよい。今後コストは上がる一方なので、小刻みに直すより、初期投資をして長く使えるものを造ってほしい。
(男性 30 代)
- 市内には商業施設を含め、人を集められる目玉となる場所がなく、また、新富士駅を利用する人が多くてもすぐに富士宮市へ行ってしまうので、人を多く集客できるスポットがあれば、市内に留まる人がより増えると思う。
(男性 30 代)
- 富士駅北口再整備プロジェクトが成功することを願っている。若者や子どものためにお金を使っ
てほしい。長期的に見れば、富士駅・新富士駅は一体化させるべきである。人口減少が急速に進む
中、富士市は子育て世代に選ばれるまちでなければならないと思う。幼い時期の子育て支援は十分
充実していると思い、感謝している。これからは富士市の小学校・中学校が他市町や他県に負けな
いような特色を出せるよう、支援してほしい。沼津市の商業施設に客が流れていることは明白であ
るにも関わらず、いまいち改革が進まないのはなぜか。イオンタウン富士南は閑古鳥が鳴いたまま
である。富士駅北口再整備プロジェクトは、若者にとって魅力的なものとなるのか。
(女性 30 代)
- 住みやすいまちだが、公園が昔ながらの公園で、遊具があるだけである。愛知県の公園を参考にし
てほしい。愛知県の公園は、遊園地と公園が融合されている。遊園地型公園を造り、市外からの来
訪者を増やしたらよいと思う。
(男性 40 代)
- 最低でも隣の市町には負けなくてほしい。コストコ、IKEA やショッピングモールの誘致、また、子
育て世代への援助で人口増加を目指してほしい。
(男性 40 代)
- 富士駅方面ばかり整備され、須津地区などの東部ではバスが走っていない。同じ額の税金を払って
いるのに、整備に差が出ている。
(男性 40 代)
- 富士駅北口再整備プロジェクト、公共交通機関の在り方が重要だと思う。
(男性 40 代)
- 富士山の魅力、味わいのある岳南電車、おいしい食べ物などを最大限活用し、吉原のまちをもっと
発展させてほしい。夜のお店ばかりで寂しい。人が来やすいように、駐車場を増やしてほしい。
(女性 40 代)
- 市民の花のバラを、中央公園以外で見かけない。市役所にバラがあるわけでもなく、県道 396 号の
スローガンが書いてあるタワーのような場所のバラは変色して真っ黒になっている。市のご当地
キャラクターたちもバラとは無縁だ。まちおこしのつけナポリタンもいまいちである。富士駅はや
っと富士駅北口再整備プロジェクトが始まったが、新富士駅前も全く魅力がない。バラはどこにあ
るのだろうか。もう少し市民の花を大切にしてほしい。全ての地区まちづくりセンターにあってほ
しいと思う。
(女性 40 代)

- 富士駅北口は、整備終了後の利便性が気になっている。住民にも観光客にも喜ばれる富士駅に変わってほしい。富士駅・新富士駅は、本当は同じ場所にあってほしい。もっと華やかで、富士山を生かした場所であってほしい。大企業の誘致、働く場所の確保。健やかに長く働ける場所がたくさんあると思う。
(女性 40代)
- 富士駅北口再整備プロジェクトも中途半端な感じで期待感があまりない。田舎であることはよいけれど、いろいろと中途半端な感じがする。
(女性 40代)
- 県外出身で、転勤で富士市に住んで微妙だと思った点を挙げていく。まず、臭いが独特。新富士駅と富士駅が離れている。市内のバスなどの交通の便がそれほどよくない。子どもの医療費が無料ではない。専門性の高い病院が少ない。大型ショッピングセンターが廃れていて、ほかの誘致が全然進んでいない。大雨でいつも冠水する場所がずっとそのまま、など。好きなところは天候のよさである。
(女性 40代)
- 新富士駅など、富士山という観光資源の玄関口となるまちだが、駅周辺や観光客に対してのケアが弱く、観光資源を上手に取り入れられていないと感じている。施設やサービスなどはここ数年で充実してきた気がするが、本当はもっと手当てをしたら魅力に気づき、富士市がただの通過するまちではなく、滞留して楽しんで過ごしてくれる観光客が増えるのではないかと考える。例えば、新幹線の停まる新富士駅には観光客がたくさんいるが、街や公園ではあまり見かけない。市内を走るバスは本数が少なく、利用する選択肢にないのではないと思う。とは言え、しおかせ乗合バスをよく利用するが、採算が取れないという意見がある面も拭えない。これからの開発に期待している。もちろん、観光客だけでなく、若者が富士市で仕事や生活していきたいと思うまちづくりも必要だと思う。高齢化するのはある程度仕方ないにせよ、第一次産業・第二次産業のDX化で、効率的に稼げるやり方に変革していく部分も必要で、それらは個人だけでなく行政も一緒になって開発していかないと担い手が出てこない、働き手が流出するなどのリスクがあると感じている。
(女性 40代)
- 大きな犯罪などがないのはとてもよいと思う。企業も多くあり、若者たちの働き場所もあり、生活するだけならば住みよいまちだと思う。ただし、田子の浦港や富士山などの魅力的なものがあるにも関わらず、うまく活用できているかという疑問である。富士駅周辺もシャッターが閉まっている所が多く、活性化しているとはあまり思えないのが正直な感想である。
(男性 50代)
- 富士山の魅力アピールについては、富士宮市にだいたい遅れを取っている。富士山以外のアピールポイントはないだろうか。富士駅北口再整備プロジェクトは、内容が物足りない。
(男性 50代)
- 富士駅北口再整備プロジェクトなど、様々な計画があると思うが、活気のあるまちづくりをお願いしたい。
(男性 50代)
- 富士宮市や三島市などと比較して、少し盛り上がり欠けていると思う。南に駿河湾、北には富士山がある。恵まれた地形を最大限に活用して、すばらしい富士市にしてほしい。期待している。
(男性 50代)
- 25万人都市として、近隣市町と比べて映画館がないなどの文化水準が低いと感じる。
(男性 50代)
- 災害、福祉対策と、富士山と産業、自然、歴史を生かしたまちづくりのさらなる推進。
(男性 50代)
- 新富士駅周辺が本当に何もなくて残念だ。最近では外国人の利用をよく目にするため思うのだが、みんな下車してから富士山夢の大橋まで徒歩で出向き、その後は見る所もないためそのまま富士宮市へ移動してしまう。駅前におしゃれなカフェや店舗があってもよいのではと思う。住みやすいまちだが、魅力があるかと言われたら正直疑問である。
(女性 50代)

- 富士駅北口再整備プロジェクトに伴い、衰退化した富士本町通りも整備されていくとよいと思う。富士ジュニアオーケストラを残せなかったのが残念に思う。文化、特に音楽に親しむ機会を、子どもたちのためにつくってあげたい。
(女性 50 代)
- 長年住んでいるので富士市は住みやすいとは思っているが、商店街と人が集まる商業施設は異なり、まちなかも分散し、にぎわいや商業施設、ほかへの利便性などにも地域差がある。また、車がないと、便の本数や料金なども含め各所への移動が不便。今はよいけれど、車を手放した後の老後の暮らしについては不安を感じている。また、観光客が増えることで大きな経済効果をもたらしたり、交流が増えたりするのはよいが、例えば富士山や富士山夢の大橋周辺での迷惑行為など、近隣住民やそこを通行する市民が迷惑してしまう事例が増えたこともあったと思う。車でそこを通ったときに、危ないと実際に感じたこともあった。その後、改善策を講じてくれたのはよかったと思うし、想定外の事態が生じるのは仕方ないことではあるが、「市民の安全・安心な暮らしが損なわれる・脅かされることがないように」という点には、今後も引き続き、重きを置いた計画策定を望む。
(女性 50 代)
- 富士駅北口再整備プロジェクトが始まるが、20～30 年後を見据え、今の大人が子どもや孫に感謝されるようなセンスのある開発をしてほしい。
(男性 60 代)
- 富士駅周辺ばかりでなく、吉原駅周辺や吉原商店街、広見商店街など、市全体の開発を急いでやってもらいたい。
(男性 60 代)
- 平坦地はよいが、山側は高齢者にとって大変な場所である。富士市よりも富士宮市のほうがにぎわっているように思う。
(男性 60 代)
- 街の真ん中にあるさびた煙突の工場は、「富士山のふもとのまち 富士市」と言われて連想する風景とはほど遠い。緑は豊かではない。よくも悪くも、進めもせず、後退もできない。お金を稼げる、暮らしていける、ただそれだけである。富士市は、それで十分だろうという人たちの集まりなのだろうと感じる。私もそれで助かっているが。工場をどこかに移し、富士山のテーマパークを造ったらどうだろうか。
(男性 60 代)
- 富士山の魅力を発信できるような施設・場所を造ったり、発信したりして富士山の資源を生かす。若者が働く会社や場所をつくり、若者が戻って来たいまち、子育てしやすいまちをつくる。
(男性 60 代)
- 富士川には長い歴史や文化があり、西岸には自然もある。富士山と富士川の総合的な魅力に着目した活用ができればよいと思う。
(男性 60 代)
- 富士市は、新富士駅・富士駅・吉原地区とまとまりがなく、特に富士駅と新富士駅の分離が今でも尾を引いていて、おのおのに強い特徴がない。富士市は中継点でしかなく、みんな富士市をスキップしていく印象が強い。富士市の強み・特徴は何かと問われても、明確に答えられない自分はとても悲しい。例えば、富士川は日本三大急流の一つであるが、今は見る影もない。雨や畑・川への不法投棄で粘土のような泥が川底を覆い、生態系が壊れてもそれを危機と感じない、シラスやサクラエビが捕れないのは黒潮大蛇行だけなのだろうか。富士川や潤井川、沼川などの、鮎をはじめとする川魚の消滅はなぜか。本当に人体に影響はないのか。などなど、不安ばかりである。一つ一つの課題・問題にけじめがつけられず、中途半端に先送りする体質がかいま見られる。第六次富士市総合計画は素晴らしいと思うが、このままでは総花的でしかないのではないかと心配してしまうのは私だけだろうか。従来のしがらみや忖度をなくす改革をして、若者が失敗してもよいから自由に活動や起業ができる雰囲気をつくれると、少しは変わるだろうか。富士駅北口再整備プロジェクトがうまくいくことを切に願うが、今のままでは不発に終わる可能性が高いと思う。赤ん坊からつねをついた高齢者まで、富士駅に行きたいと思わせる何かをつくりたい。私もできる範囲で頑張る。
(男性 60 代)

- やはり富士市は富士駅北口が栄えないと駄目だと思う。富士駅北口再整備プロジェクトは、富士本町通りの旧国道1号までを再開発の対象にしてほしい。まちなかへは車で行くので、もっとたくさんの駐車場を造ってほしい。そして安く利用できるようにしてほしい。駐車場は今の10倍ほどあればうれしい。富士駅・新富士駅間を簡単に乗り継ぎできる仕組みを早くつくってほしい。富士宮市は山車が出るお祭りなどがあるため、各町内にまとまりがあり、よくまちなかでイベントをやっているのを見かける。富士市は富士、吉原、鷹岡と分かれてしまっていて、まとまったイベントをあまりやらない。しかし最近では市の企画でいろいろとやるようになったので、できればもっとやってほしい。特に鷹岡は忘れられた存在になってしまっている。キッチンカーなどを集めてイベントを開催してほしい。初心者が気軽に参加できるスポーツイベントや大会をもっとやってほしい。市外から人が来る観光地などをつくってほしい。大淵方面にもっと企業を誘致してほしい。県東部に医科大学を誘致し、中央病院やほかの地区へ、地元の医師が根づいてほしい。子どもを生む人が減っているのも仕方ないが、安心して子どもを生める状況をつくってほしい。

(男性 60代)

- 富士市は好きだ。引っ越して、もう30年以上になる。まちとしては、合併などによるものなのか、何となくあちこちに中心があり、まとまった感じがしない。市を上げての祭りやイベントがない。大きな市なので仕方ないが、湧き水が豊かな土地にも関わらず、あまり生かされていないように思う。しかし、新富士駅や富士駅北口の開発も進んでいるようなので、そこを中心ににぎわいをつくり活性化させれば人が集まると思う。私が三島市に住んでいた頃は、小さな駅でもバスの循環とまちへのアプローチがかみ合っていて、さらに、水のまちとして、大通りの歩行者天国も年数回あった。歩いていて楽しい。富士市もそんなまちになってもらいたい。

(女性 60代)

- 富士川緑地にちょっとしたカフェがあるとよいと思っている。散歩しながら、気楽に立ち寄れる所がほしい。
- 自分の家でもそうだが、独身者が多いため、独身者を対象とした取組をしてほしい。既に何かあるのだろうか。あまりそういった取組が耳に入っていない。子どもの数の減少や独身者の増加が、将来の富士市においてとても心配である。何か取り組んでほしい。

(女性 60代)

(女性 60代)

- 富士総合運動公園にあるテニスコートの南側の道路と、焼却炉跡地の間の林をきれいにし、海が見渡せるような景観になるとよいと思った。欲を言えば、テラスやバルコニー型で広く出す。カフェもあるとよい。焼却炉跡地は駐車場になっているが、半分ほど、スケートボードができる施設があるとよいのではないかと考えた。オリンピックからの人気もあり、若者が公園で行っているのを見かけたので、専用のものがあつたらよいと思った。

(女性 60代)

- 富士駅周辺が活気あるまちへ変わり、人々の往来が戻ることを願う。
- 若者がUターンをしたくなるまち、誇れる祭り、就職したい会社、子どもを通わせたい学校などをつくってもらえるとよいと思う。

(女性 60代)

(女性 60代)

- 新富士駅南口の再開発に時間がかかり過ぎている。早く完成させてほしい。
- 富士駅・新富士駅間が離れていて不便であり、駐車スペースが少ない。早急に駅周辺の宿泊施設や駐車場、商業施設の設置など、観光客や地元民のために充実させてほしい。せっかくの富士山が生かされていない。また、中央病院だけでは、高度な医療が提供されるとは思わない。

(男性 70代以上)

- 富士山を生かした政策が見えない。

(男性 70代以上)

- シニアクラブやサロン、近所の体操教室などがもう少し各地区になじむとよいと思う。

(女性 70代以上)

- 富士宮市のように、もう少し富士山に関連させてまちをにぎやかにしてほしい。やはり、富士駅・新富士駅間が鉄道でつながっていないことが影響しているのでは。 (女性 70 代以上)
- 高齢者が街に出ても、ちょっと一休みができる場所がない。商店街や駅周辺などに、ベンチや樹木などのスペースが多くあるとよいと思う。東京都杉並区では、駅上のスペースが公園のようになっていて、テーブル・イス・ベンチなどが置いてあり、子ども連れの人や高齢者などのいろいろな人が立ち寄っているところを見た。ほっとするスペースだった。エレベーターで昇り降りできて、体の不自由なときに助かった。富士市にもあったらよいと思った。 (女性 70 代以上)
- 文化活動の支援が落ちてきているので、もっと活発に活動できる政策が必要と思われる、若いリーダーの育成が必要。高齢者が多く、若者が少ない。 (女性 70 代以上)
- 富士市の魅力を生かした施設などをつくり、人が集まり活気あるまちにしてほしい。車のない高齢者などは外出に困っているため、交通の便をよくしてほしい。空き地の土地活用をし、作物を無駄なくつくる。 (女性 70 代以上)
- 工業団地は倉庫ばかりで、私たちには何の利益もない。商業施設がない。市民のことを考える市長であってほしい。 (女性 70 代以上)

6 商業の活性化について 13 件

- 大型商業施設がない。イオンタウン富士南の廃れ具合がひどい。土地はあるのだから、大型商業施設を建設できないと、この先魅力がなくなって人口減少に歯止めがかからなくなると思う。 (男性 30 代)
- アニメを中心に、商業施設を増やしてほしい。駿河屋のようなリサイクルショップが欲しい。飲食店、特に定食屋が望ましい。ラーメン屋は十分あるので、白米を食べられる所が欲しい。 (男性 30 代)
- 何かを買うにしても、隣町や遠方へ出向かなければ買えない。売っていない、店がない、安くない。インターネットを多用してしまう。飲食や娯楽についても、気軽に散歩できるような所はあまりない印象だ。 (男性 40 代)
- 映画館や美術館などの文化が少な過ぎる。観光できる場所もない。イオンは富士宮市のほうが使いやすい。買い物はららぽーと沼津へ行っている。 (女性 40 代)
- 商業施設・店舗の発展。 (女性 40 代)
- イオンモールやららぽーとなどの大型商業施設がなく、洋服を買う場所がない。わざわざ沼津市や静岡市に行かなければならないし、静岡市や浜松市みたいなバスの便がほしい。車がなければどこにも行けないし、高齢者には住みづらいまちなので、高齢者になったら富士市から出たい。 (女性 40 代)
- 周辺地域から人が集まる商業施設を増やしてほしい。他県に足を運ぶことが多い。 (男性 50 代)
- 富士市はどこから見てもすばらしい富士山が見られ、自慢ができる。しかし、観光する所が少なく、富士市以外へ観光に行ってしまう。大型商業施設もなく、富士宮市や沼津市へ買い物に行く。20 代の息子・娘がいるが、買い物はイオンやららぽーと沼津、静岡市へ向かう。富士市にも大型商業施設があるとよい。 (女性 50 代)

- 設問に沿っているか分からないが、吉原商店街はどうにかしてほしい。このまま廃れていくのは残念だ。スーパー、イオンなどが出店しても、富士宮市や沼津市のほうが栄えてしまう。また、中央病院の建設予定地はどうなっているのか。コロナ禍の際に経済的に助けてくれることもなく不満である。他市では何かと早急に対応してくれていたようだ。
(女性 50代)
- 富士の商店街が死んでいる。富士駅・新富士駅間のアクセスが不便。富士駅・市役所・吉原商店街・田子の浦港及び富士宮市のほうなどへの流動がもっと栄え、観光を含め商業・産業に勢いがつくまちづくりをしてほしい。経済効果が生まれる、若者あふれるまちにできればと思う。若者の意見を盛り込み、若者が来たくなるまち、若者が働けるまちになってほしい。津波対策をしっかりと考えてほしい。
(男性 60代)
- 市内にも吉原にも、楽しめるデパートがない。買い物は富士宮市か沼津市へ行くしかない。
(女性 70代以上)
- 映画館の一つもないような市では、心豊かに文化を親しむような暮らしはできない。
(女性 70代以上)
- 富士本町商店街、吉原商店街が、昔のような活気のあるまちになり、人々がたくさん集まるようになってほしい。
(女性 70代以上)

7 公共交通整備について 41件

- 新富士駅からしか新幹線が出ないので、富士駅からの乗り換えが面倒で、使いにくい。
(女性 10代)
- 北部に住んでいるので、車がないと何もできない。坂が多く、雨水が流れてくるため、浸水の心配がないところは安心している。燃えるごみの日はカラスにごみ集積所を荒らされ、掃除当番の日はとてもゆううつである。家に大きな木があるのだが、鳥が巣を作ろうとして困る。資源ごみの日があることはとてもよいことだと思うので、続けてよりよくしてほしい。マンモス校と小規模校における、よいところと悪いところが真逆過ぎる。平均になれば素直な子どもが増えると思う。
(女性 30代)
- とにかく何もないので住みづらい。車が多いのに、道路が狭い。公共交通機関の整備。
(男性 40代)
- 公共交通機関の不便さ。
(男性 40代)
- 公共交通機関、特に運転免許を持たずとも移動をすることに対するストレスをいかに減らせる環境を実現できるかが重要だと思う。
(男性 40代)
- 富士駅・新富士駅を一緒にしてほしい。身延線、岳南電車が不便。富士駅周辺は何もない、大型商業施設の設置、大規模なコンサートホール、海沿いの整備。
(男性 40代)

- 政策の 26 番について。私の高齢の母は電車に乗ることができないため、富士宮方面へ行かなければならないときはバスを使っている。私たちが電車を使って数分で着くところ、バスでは片道 2 時間ほどこかり、とても不便である。また、政策の 5 ～ 9 番と 12 番では、その狭間にいる高齢者にもスポットを当ててほしい。「まだ支援を受けるほどではないが、外出して大勢の人と活動するのは気疲れする」という世代のことだ。そんな気持ちではあるけれど、個人的に食事や買い物に出て、気分転換をしたいという人もいると思う。現状の公共交通機関のシステムは自由度が低く、どんどん引きこもりがちになり、家の周りだけの生活になってしまう。例えば、希望する高齢者にタクシーの優待券や割引券を配付することはできないだろうか。何歳になっても「特別な日」は「特別な場所」に行かせてあげたい。運転免許証返納後も、体が動くうちは行きたい所へ行けるように、「公共」の形を一人一人のニーズに合った細かな形へ変えてもらえたらうれしい。（女性 40 代）
- バスが交通手段として成立するまちづくりを希望する。割引制度や増便、駅までの乗り継ぎをなくすなど。（女性 40 代）
- 運転免許証を返納してからの交通手段を考えてほしい。（男性 50 代）
- コミュニティバスの路線を直してもらいたい。根方街道よりも、北部などのバスがない地区にも走らせてほしい。路線バスと重なっている場所が多くあると思うし、そのほうが乗車する人も多くなると思う。（男性 50 代）
- 富士川地区から市内への公共交通手段がないのは不便なので、コミュニティバスの路線をつくってほしい。（男性 50 代）
- 新富士駅・富士駅・吉原駅をうまく結びつける、画期的な移動手段を 1 日でも早く確立してほしい。隣の市との往来利便性の向上に努めて、市内の南北を結ぶ新幹線路線の拡充や、田子の浦港と清水港を結ぶ定期観光航路の再開を望む。（男性 50 代）
- 富士駅・新富士駅間のアクセスが悪いので何とかしてもらいたい。（男性 50 代）
- 富士市は、車を運転できる人にとっては住みやすいと思うが、高齢者などの移動手段を持たない人は身動きが取れない。私の周りでは、やりたいことがあっても身内に頼ることになり、申し訳なくなりやめてしまうパターンが多い。公共交通機関の確保や、運転免許証返納後の移動についての補助の充実をお願いしたい。タクシー補助券だけでは全く足りない。（女性 50 代）
- 新富士駅・富士駅・吉原中央駅・岳南電車を、路面電車やモノレールでつなげてほしい。富士山の景観を損ねないために、電線や電柱を地下に埋めてほしい。災害で停電になったときや計画停電のとき、信号が消えてパニックになった記憶がある。富士市は車が多いため停電時の交通が大変だった。そこをもう少し考えてほしい。富士市は紙のまちなのだろうか。有名なもの、自慢ができる「これ！」というものがない気がする。（女性 50 代）
- 富士駅南口の、送迎のための駐車スペースが少な過ぎる。時間にもよるが、毎日の送迎が大変だ。タクシーはあまりないにもかかわらず待機場所ばかりが広く、無駄なスペースとなっていると思う。送迎用の一般車が停められるようにしてほしい。（女性 50 代）
- バスの便が悪い。富士駅・新富士駅間のアクセスがない。地域特性にとらわれず、魅力ある商業施設が必要。（女性 50 代）
- 小型バスよりも小さなものでもよいので、バスの本数を増やしてほしいと思う。（女性 50 代）

- 一番の課題は交通面の整備だと思う。地元民は車で移動すればよいが、観光客や運転免許を持たない人にとっては非常に不便なまちだ。やはり、新幹線と在来線がつながっていないこと、市の中心部に鉄道が通っていないことは致命的だと思う。インバウンドの人たちの姿を市内で多く見かけるようになったが、もっと観光収入を増やすためにも、交通面の整備や、それに加えて商店街を充実させるための補助を考えてほしいと思う。(女性 50代)
- 富士駅と新富士駅が離れているのは致命傷である。アクセスが悪いので、出張では静岡駅または三島駅経由で乗り換える人が多数いる。大学病院などの大きな病院がない、または少ないので、高度な医療が受けにくいという不安がある。とは言え、何だかんだ住みやすくてよいまちだと思っている。(女性 50代)
- なぜ在来線と新幹線を別にしたのか、残念で仕方ない。一緒にしていたら、もっと違う富士市になっていたかもしれない。(女性 50代)
- 公共交通機関が不便。吉原駅から田子の浦への買い物、病院などに行くためのバスが欲しい。電車、バスと乗り継いで移動するのは高齢者には酷である。(女性 50代)
- 最寄り駅を利用して、市街地や静岡市、沼津市まで行きたいと思うことがあるが、駅周辺に駐車場がない。安価で長時間止められる駐車場がほしい。(男性 60代)
- 住んでいる所から移動するのにバスを利用したいが、吉原中央駅まで乗車して、様々な場所に向かう便へ乗り換えられたり、本数が多かったりするわけではないので、とても不便で利用できず、自家用車で移動している。(男性 60代)
- 夜間のバスなどの交通。(男性 60代)
- バスの停留所などが少ないと思う。少し本数を増やしてほしい。車の運転ができないため、タクシーなどになってしまい、不便に思うこともある。(男性 60代)
- 富士駅・新富士駅間における交通網の整備。富士駅北・南の、より一層の大規模整備。工業団地や浮島開発など。(男性 60代)
- 岳南電車への公的支援を廃止し、ミニバスの台数や路線拡大などで岳南電車を利用している人たちへのサポートを行い、住民もバスで便利になるような計画を立ててほしい。同じ税金を使うにしても、バスの充実のほうが進むのが今後の発展につながると思う。(女性 60代)
- バスでの交通手段がなく、不便を感じる。老後は車移動が不可能となるため、生活が不安。(女性 60代)
- 交通の便が悪い。特に、バスがなくなっているのが心配。大型商業施設がないのは、市外から人を呼べないと思う。(女性 60代)
- 郊外から吉原駅に寄らずに、富士駅へ直通する交通網。自転車と歩行者専用の道づくり。(女性 60代)
- 運転免許証を返納した人たちの話を聞くと、バス停が近くにあるとよいと感じる。(男性 70代以上)
- 富士駅・新富士駅間に鉄道を通してほしい。それがなければ、富士市は発展しないと思われる。(男性 70代以上)
- 買い物などがもっと便利になるよう、富士駅南の交通の便をよくしてほしい。(男性 70代以上)

- 高齢者が運転免許証を返納しても、安心して移動できるよう、今以上に力を入れてもらうことを願っている。身延線の高架橋で、新富士駅をつなぐ計画を進めてほしい。また、各駅前の整備に力を入れてほしい。(男性 70 代以上)
- 松野地区に住んでいるが、交通の便が悪いため病院に行くのが大変である。先日も、近所の友人が車に乗せてくれた。できれば、交通の便について考えてほしいと思う。(女性 70 代以上)
- 私は運転免許を持っていないため、若夫婦が仕事に行っているときに買い物に行きたい場合は電車に乗る。エレベーターができるという話も出ているようだが、1 日でも早くできるとよいと思う。重い荷物を持って階段を上り下りするのは大変である。(女性 70 代以上)
- 高齢者にとって、交通の便のよいまちを希望する。(女性 70 代以上)
- 交通が不便なため、自家用車を手放すことができない。高齢者が使いやすく、安全な交通手段を考えてほしい。(女性 70 代以上)
- 高齢者が運転免許証を返納しても、移動手段が少なく、病院へ行くにも不便だと思う。バスの本数を増やしてほしい。(女性 70 代以上)
- 交通網の充実を図ってもらいたい。(女性 70 代以上)

8 道路環境の整備・改善について 34 件

- 自転車に対する罰則も厳しくなったため、自転車用の道を増やす、歩道を広げるなどの、車以外の道路利用者の安全面を確保した整備を考えてほしい。(男性 20 代)
- 通勤で使っているが、県道 76 号が狭く、すれ違いが困難で車を擦った。何か対策をしてもらえると大変ありがたい。(女性 20 代)
- 4 年前の令和 3 年 7 月豪雨で家の前の道路が冠水し、周辺道路も全く通行できなくなり、大きな被害を受けた。それ以来、雨が續くととても恐怖を感じる。中柏原に居住しているが、国道 1 号富士由比バイパスから雨が流れてきて、すぐに水が溜まる所が多いため、バイパス道路の整備をしてほしいし、災害級の大雨が多くなっているため、水害地域の道路整備を早急にしてほしい。(男性 30 代)
- 歩道を含む道路の整備や商業施設の充実度が、他市と比較して富士市は遅れていると感じる。静岡市、特に東静岡駅周辺などは歩道がきれいに整備され、子どもと散歩するのに大変気分がよく、安全に感じる。富士市も歩道の段差を減らしてフラットにする、割れている道路を修復するなどしてほしい。また、商業施設も近隣の沼津市、三島市、静岡市と比較すると富士市は不十分だと感じる。他市町や他県からも富士市へ買い物に行きたいと思われるような、魅力的な商業施設の開発に期待する。(男性 30 代)
- 政策の 22・24 番について。富士山夢の大橋を目的地として、蓼原大橋を渡り、P C デポを曲がって歩いていく観光客が大勢いるが、歩道はあまり広くなく、時間帯によっては大型トラックや車の数が多いため危ない。キャリーケースを引いている人がほとんどである。せっかく来てくれているので、安全に楽しんでももらえたらと思う。歩道を広くしたり、段差を少なくしたりするとよいと思う。また、普通の住宅地のため、魅力あるものが増えれば幸いである。(女性 30 代)
- 未来ある子どもが、安全に歩いて通学できる通学路の整備をお願いしたい。側溝には蓋をしてほしい。(女性 30 代)

- 市内各所の道路の陥没が目立つ。富士山女子駅伝などを行っている中、とても恥ずかしく思うため直したほうがよいと思う。土地はあるが企業の建物が多く、使い方が下手だと思う。商業施設の誘致など、人々が働くものをつくったほうが、市民の富士市離れがなくなると思う。新東名高速道路があるのでもう少し頭を使ってほしい。(男性 40代)
- 新富士駅前から富士インターチェンジ入口までの渋滞がひどい。(男性 40代)
- 朝・夕の渋滞の発生が多く、何をするにも時間がかかる。主要道路の拡幅などは考えているのだろうか。(男性 40代)
- 交通渋滞の解消。富士駅・新富士駅間や、吉原中央駅へのアクセスの利便性向上。道路の拡幅。空き家の撤去。パーク&ライドの整備。(男性 40代)
- 道路が狭い。主要道路も一車線で渋滞ばかりしているので、災害時に助からない、逃げ道がないといった状況になると思う。公共交通機関が少なく、学生の通学が不便。(男性 40代)
- 市内の渋滞緩和のための道路整備を進めてもらいたい。特に広見インターチェンジ。(男性 40代)
- 古い街並みのため、道路幅が狭い。円滑な移動を掲げるのであれば、今の道路網では実現不可。歩道を完備した道路が必達である。(男性 40代)
- 交通量に対して道幅が狭過ぎる箇所が多い。歩行者、自転車はかなり危険。子どもたちが安心して遊べる場所がないのではないかと。養護施設や老人ホームばかり増え、高齢者のまちになりつつある。若者離れが深刻化するのも当然である。高齢者のためのまちにするのか、未来のためのまちにするのか。(男性 40代)
- 自転車が安心して通行できる道路整備をお願いしたい。(女性 40代)
- まちづくりの具体的な要望になるが、歩道の整備を進めてほしい。通学路の歩道が狭かったり、老朽化して段差が目立ったり、側溝が凸凹していたりで、通学中の子どもたちが歩く上で非常に危ない所がたくさんある。このようなアンケートの場を借りて伝えさせてもらおうが、定期的に実際に歩いてもらい、どのような状況になっているかを把握したり、ITを活用してもっと気軽に要望を出したり、また答えてもらえる場があると活用しやすいと思う。(女性 40代)
- 富士市は無駄な道路改修が多く、主要道路が一本で結ばれている道路がなく、中途半端で終わっている。無駄なお金の使い方が多い。市民に還元してほしい。(男性 50代)
- 高校への通学の容易さと安全の確保を真剣に考えて、至急取り組んでももらいたい。子どもたちがどんな形で通学をしているか、特に自転車通学は大問題であり、市政に携わる人々は本当に現状を見ているのだろうか。また、この状況でよいと思っているのだろうか。通学路の整備、車の極力排除や自転車との分離、また学校の移転などの大改善も含めて、大至急・最優先での改善が必須の問題だと思っている。市民や県民の税金はこのように利用してもらいたい。都市計画の大胆な見直しと再編をしてもらいたい。人の往来集中化をある程度図るべき。吉原、富士、新富士、また最近ではイオンタウン富士南などの往来が比較的多い箇所が点在している点が、富士市の魅力が分散して弱さにもなっている。富士駅北口再整備プロジェクトがようやく話題となっているが、遅過ぎる。他市町や他県から富士駅に来たり、通過したりするとき、その景観を見てゴーストタウンだと思うだろう。また、富士山夢の大橋などの観光資源をどう生かしていくのか。人の往来や動線の設計の面、資源活用の面からよく考え、政策を打ってもらいたい。規制ばかりではなく、住民と観光客の双方がより快適になる方策があるはずである。これらの視点からスローガンではなく、具体的な都市像のビジョンを示してもらいたい。青春やサイクルレースにお金を注ぎ込んだり、人員を割いたりしてほしくない。(男性 50代)

- 道路幅を広げて、普通自転車専用通行帯を造ってほしい。まちおこしが活発になるまちづくりにしてほしい。
(男性 50 代)
- 自転車レースなどもあり、市は自転車を活用したまちづくりをしたいようだが、その前に道路の整備を行い、狭い道に無理やり普通自転車専用通行帯を設けるのをやめてもらいたい。道路標識や線を見やすくしてほしい。白線や矢印が消えかけている道路が多過ぎる。
(女性 50 代)
- 令和に入ってからか、コロナ禍になってからかは分からないが、道路の凸凹や雑草が目立つ。将来の計画などを考えることはとても大切なことだが、今も大切に考えながら未来を見据えることが必要かと思う。
(女性 50 代)
- 現在、大雨が降ると家の周りが水没し、毎回建物のほうに来ないか心配で夜も眠れない。また、水が引くまでは自宅から出られない。対策や改善を願う。
(女性 50 代)
- 歩道の整備が行き届かず、スクールゾーンも危険な箇所がある。子どもが事故なく安心して登下校できるように歩道の整備をしてほしい。
(女性 50 代)
- 道路が穴だらけで危険。まずは、舗装を直してほしい。
(男性 60 代)
- 自転車の罰則が厳しくなるが、自転車専用道路は数少なく、車道の端は凸凹していて通行するのにとても危険である。自転車が通行しやすい道路の整備を願いたい。農地がどんどん宅地化しているのを目の当たりにすると、国全体の自給率もそうだが、市の自給率も大変心配だ。25 万人都市で映画館がないのは悲しい。まとまって買い物ができるような魅力ある商業施設がなく、近隣市町へ買い物に行かなければならないのはとても残念である。
(女性 60 代)
- 東西に往来できるように、原田から今泉、できれば富士インター方面までの東名高速道路側道と、原田公園の東側から北上する道路の整備を要望する。
(女性 60 代)
- 今泉在住で歩行に難のある家族がいる。車椅子やつえを使って転びそうになり、怖い思いをした。坂道は仕方ないとして、歩道の凸凹や狭さに驚くばかりである。バス停で待つ高齢者が、狭い歩道に腰の曲がった姿で立ったままバスを待っている様子を見て、バス停にベンチがあってもよいのではないかと思った。つまり、歩道があまりにも狭過ぎる。もっと障害者や高齢者に優しい環境が必要かと思われる。
(女性 60 代)
- 3 年ほど前に富士市に引っ越してきた。私はもともと富士市生まれだが、長いこと東京で生活していた。そのせいかもしれないが、住民の運転が荒いことや、道路設備が悪いことが目についた。
(男性 70 代以上)
- 須津・浮島のインフラ整備。
(男性 70 代以上)
- 安心して走行できる普通自転車専用通行帯を確保してほしい。今まで以上に自転車も通れる歩道にしてほしい。市中心部へ、自転車で周遊できる専用帯があればよい。老朽化する前に空き家対策を積極的に進めてほしい。
(男性 70 代以上)
- 一般道路でバイクでの走行中、道路脇は大きく長く続くひび割れや、大きく深い穴があるので避けたいが、後続の車に迷惑をかけると思い、タイヤに悪影響を与えながら走る。そのたびに冷や冷やしながら運転している。以前、この状況を市職員に話したところ、「県道なので」という返事だった。どちらにしても全面的なことは望まないの、少しでも、一部だけでも修繕をお願いしたい。
(女性 70 代以上)

- 国道1号富士由比バイパスの南側は、最近では田んぼや畑がなくなり、住宅が多く建つようになった。そのせいか雨がひどく降ると水がバイパスの道路から大量に流れてくる。そのうち、水害があるかもしれないと心配になる。堀も田んぼがないため水を引くこともなく、ときどき水の流れがないときもあり、先のほうはごみで詰まっているのではないかと思う。何らかの対策がほしい。春堀では、土砂の堆積も大量にあった。(女性 70代以上)
- エスポット付近の潤井川から北上する道路を早く完成させてほしい。朝・晩の渋滞で、駅や病院に行くのが大変。(女性 70代以上)
- 富士早川の柵が途中から古くなっていて、危険なので修理してほしい。(女性 70代以上)

9 観光・イベントについて 12件

- ドラマ撮影をしたことについて、撮影した場所に看板を立てるなどのアピールをもう少ししてもよかったのでは。いろいろなことに挑戦しているのは伝わっているが、いろいろな組織がバラバラで、一部にしか伝わっていないと感じることが多い。「昔は」ばかりで、新しいことをするにもストップがかかることも多いと思った。(男性 40代)
- スポーツに親しむ上で、富士球場の拡張や照明設置は早急の課題である。25万人都市にしては、野球場の規模が小さ過ぎる。近い将来には、くふうハヤテベンチャーズ静岡の試合を誘致するくらい規模の野球場と、駐車場の整備をお願いしたい。(男性 50代)
- 富士山という最高の素材があるのに、全く生かせていない。山梨県のようにもっと商売上手になれば、富士市はどんどん廃れていってしまうと思う。商工会議所も議会も頭を使ってほしい。(男性 50代)
- 富士山をアピールできるまちづくりを後押ししてくれる政策を望む。(男性 50代)
- 外国人の観光客と地元民が安全・安心に交流できるように。(女性 50代)
- 富士市の魅力は富士山。その中でも、田子の浦から見る富士山は絶景だ。公園も整備されていて、憩いの場だが、ステージ場があるにも関わらずイベントが少な過ぎると思う。インバウンドで富士山夢の大橋に訪れる外国人が多いので、田子の浦からの富士山の絶景を楽しめる場として、世界各国から注目されるようになるとよいと思う。田子の浦の活性化とアクセスの改善を望む。(男性 60代)
- 富士山があるのだから、もっと観光に力を入れてほしい。(女性 60代)
- 県外や海外から友人が遊びに来たとき、富士五湖や田貫湖、伊豆などの市外に連れていくことが多い。市内で喜ばれる名所、富士山が見える絶景場所などの観光地があるとありがたい。(女性 60代)
- 富士市の南には日本一深い駿河湾、北には日本一の富士山、西には日本三大急流の一つである富士川、東にはかぐや姫の里がある。それらを頭に入れ、富士市を自慢できるまちにしてほしい。例えば、田子の浦から潤井川を通り、中央公園に出て、青葉町では富士山を北に眺め、岩本山に登り、そのまま實相寺へ下り、今度は富士川の土手を通り、再び沿岸に出て田子の浦に戻るような遊歩道ができたら最高だと思う。また、かぐや姫は富士山に帰ったと言われている。富士山こどもの国までの遊歩道ができればよいと思う。(男性 70代以上)
- 今年で地区生涯学習推進会がなくなり、催し物がなくなり、声かけもなくなった。今後不安を感じる。(男性 70代以上)

- 以前から感じていたことだが、富士宮市は観光業に大変力を入れているのを感じられるものの、対する富士市は生活環境のよさからか、観光業への力の入れ方が非常に弱いと思う。富士山だけに甘えず、ぜひ考慮してほしい。(女性 70 代以上)
- 芸術面において、ロゼシアターでの催し物の充実を望む。特に土日に集中しているが、平日でも盛り上げられるように、全国レベルでの催し物を望む。(女性 70 代以上)

10 防災・災害について 21 件

- 津波の被害想定への危機感が低いと感じる。17 メートルの防波堤が整備されているとあるが、自然の力なので、どうなるか分からないと思う。地震が来たら、すぐに山のほうへ逃げるよう周知したほうがよいと思う。(女性 20 代)
- 災害対策については、地震発生時、主に沿岸部の津波対策が不足していると感じる。高知県黒潮町にあるような津波避難タワーの設置、または制度をつくってほしい。(女性 20 代)
- 地震については津波の不安がある。津波避難タワーを増設してもよいと考える。高齢者や小さな子どもの逃げ場がなく、どこに行けば津波から助かるのだろうかと不安になっている子どももいる。富士北は潤井川もあり、厚原の高所まで走っても川があるため怖い。もう少し災害対策にも力を入れてほしい。まずは教育の場の近くに増設して、未来ある子どもを救ってほしい。(女性 30 代)
- 災害対策を強化してほしい。子どもたちも遊べる商業施設を造ってほしい。イオンタウン富士南しかないのに、魅力が低い。(女性 30 代)
- 消防団の統合をやめてほしい。全く意味がなく、デメリットしかない。(男性 40 代)
- 堤防が老朽化し、鉄筋が出ている箇所があちこちにある。津波の避難所が遠いため、津波避難タワーが欲しい。病院や買い物に行くたびにタクシーを使うしかない。昔あった、富士ハイツのようなものを建ててほしい。(男性 50 代)
- 災害対策を万全にしてほしい。(男性 50 代)
- 防災にもっとドローンを活用できるようにする。避難所となる体育館にエアコンを導入するとともに、太陽光発電と蓄電池がセットで設置されるとありがたい。(男性 50 代)
- 冠水地区における、地区の消防団の活動の様子がいまいち不明。高齢者・一人暮らし・障害者の家の前の道路や水路について確認はできているのだろうか。広報紙や回覧板などにある催し物の案内について、内容が分かりづらい。広報紙は月 1 回の配布なのだろうか。市民暮らしのカレンダーは、年 1 回でよいと思う。(女性 50 代)
- 公園など屋根のない場所が避難所になっていたり、人口に対して避難所の数や広さが足りなかったりと思う。地域によって差が出ないような避難所を考えてほしいと思う。(女性 50 代)
- 南海トラフ地震が発生した場合、富士川沿いに住んでいるため、津波や気象変動による台風・大雨などが気になる。富士川の堤防などの対策を願う。(男性 60 代)
- 南海トラフ地震が 30 年以内に来ることが予想されている。富士市は、海の近くは津波で、離れた場所は家の倒壊の危険性がある。旧吉原東中学校体育館などの使っていない所を生かし、避難場所を充実させる。また、倒壊しないように、築 50 年以上の耐震性がない家を補助する。(男性 60 代)

- 今は、以前よりも高齢者が増えていると言われている。一人暮らし高齢者も多いようで、中には犬や猫などのペットと暮らしている人も多いと聞いている。ペットも家族の一員であるにも関わらず、避難所へ行けないのも現実のようである。いざというときは人が優先なのは分かるが、残されたペットたちの行き場がないことも心苦しく思う。他県には、ペット同伴で避難できる所もあるようである。富士市には全くないとは言い切れないが、ペットと暮らしている高齢者や家族にも配慮してほしい。
(女性 60代)
- アパートで生活しているが、60～70代では、常に防災対策や災害時を意識して、自分の身を守りながら協力し、自分にできる仕事をしたい。現在、介護職に就いているが、職場の建物が古い。安全に生活できるように、再度富士市の情報に注意していきたい。
(女性 60代)
- 富士山が富士市側に噴火した場合、マグマが田子の浦に流れると聞いている。その場合、私たちはどのように、どのようなルートで避難すればよいのだろうか。車での避難は難しいと承知している。おかげさまで、家族仲よく連絡を取り合いながら暮らし、子どもたちは勉学に励み、立派に働いているが、子どもの頃はいじめで辛い日々を過ごし、富士市にあまりよいイメージがなかったように思う。日々の暮らしの中で表には見えない、人を傷つける行為がなくならなければ、親も子も安心して過ごせないと思う。
(女性 60代)
- 津波に備えて、津波避難タワーの数を増やしてほしい。
(男性 70代以上)
- 富士川かりがね橋が架かり、松野地区がベッドタウンとなってきた。津波に対しても、安全な地域性を考えた都市計画をぜひお願いしたい。
(男性 70代以上)
- 富士山の噴火への対策。個人である程度の準備はしても完璧ではないと思うし、車椅子生活なので不安が大きい。
(男性 70代以上)
- 各基本目標の政策において具体的な取組内容が記されていないため、満足度の回答は、本当は「分からない」が本音である。防災に関しては、安全な避難場所と、そこに行くまでの経路が近くに確保されておらず、不十分に思う。
(男性 70代以上)
- 住居が土砂災害警戒区域に指定されてしまった。大雨時はとても不安である。隣接する山は荒廃していて、落ち葉や小枝などの片づけが日課となっている。サル・シカ・ハクビシンなど、野生動物も多く見かける。県や市による対策が計画されているようだが、まずは当事者である山の所有者へ、管理・手入れの働きかけをお願いしたい。
(女性 70代以上)
- 避難経路沿いのブロック塀をなくしてほしい。
(女性 70代以上)

11 自然・環境について 17件

- 公園の使い方について、制約が多過ぎる気がする。子どもがボールで遊んでいるだけで苦情が来たり、ボール遊び禁止だったりする公園もある。高齢者を大切にすることも大事だが、未来を担う子どもたちが伸び伸びと遊び過ごせる場所としての公園、そのほかの場所があればよいと思う。
(女性 30代)
- 伝法2丁目の通学路上にある廃マンションを、安全、景観の観点からも解体してほしい。
(男性 40代)

- 大気汚染対策の強化。田島にある食品工場周辺の大気汚染は有害であるように感じる。駐車場の
ある公園は遊具が少なく、子どもが思い切り遊ぶ場所が少ない。また、「見て」「体験して」学ぶこ
とができる施設が少ない。子どもの健やかな成長のために要望する。外国人観光客及び県内外か
らの観光客が、買い物や飲食できるような施設がない。新富士駅周辺は住宅用地だけでなく、商業
施設などの集客できる施設もあるとよいと思う。
(女性 40 代)
- 緑道公園のバスケットコートを、砂ではなくクレーにしたら、もっとみんなが気軽にバスケットに取り
組めると思う。ごみ処理にキエーロ（コンポスト）を推進していけば、ごみの量が減ると思う。
(女性 40 代)
- 中央公園や岩本山公園は樹木が生い茂り、富士山が見えにくいいため、適切な剪定をお願いしたい。
製紙会社の悪臭対策を強化してほしい。富士見大通りは多くの暴走族が出没するため、厳正に取り
締まってほしい。現状の取締まりは皆無である。
(男性 50 代)
- せっかく海や川があるのに、子どもたちが自然とふれ合える整備が全くされていない。逆に立入り
禁止が増え、遠ざけている。安全面からそうしているのは理解できるが、実際に自然から危険を学
べていない大人にしてしまうことへの無責任さを感じる。水遊び、魚釣りができる場所への投資を
検討してほしい。
(男性 50 代)
- もう少し緑が欲しい。
(女性 50 代)
- 変なオブジェはいらない。きちんと管理できない街路樹はいらない。
(男性 60 代)
- 公園のオブジェは不要。災害に対応できる災害対応型公園をもっと充実してほしい。
(男性 60 代)
- 富士山の麓の不法投棄は大丈夫なのか。
(男性 60 代)
- 松野に住んでいる。最近、夜の 10 時になると外から製紙の悪臭がする。富士川沿いにある工場だ
と思う。昔の富士市に戻るのではないかと心配だ。
(女性 60 代)
- 環境整備をしてほしい。道路の木の枝や雑草がひどく、どうにかしてほしい。
(女性 60 代)
- 政策の 27 番について。私の地区ではあちらこちらに廃車が山積みになっていて景観が悪く、廃車
の火災が心配だ。ほかにも、浸水など心配なことがたくさんある。「花と緑があふれ だれもが安
心して住めるまち」を目指し、まちづくりに力を入れてほしい。
(女性 60 代)
- 愛鷹連峰の各登山道の整備や、登り口にトイレが欲しい。
(男性 70 代以上)
- 富士山周辺の開発や不法投棄、埋め立てごみの増加など、環境問題や地下水の汚染などが心配である。
(女性 70 代以上)
- 清潔できれいなまちにする。富士市は、街路樹はきれいに植えてあるのに、雑草がひどい。東名イ
ンターを出て富士市に初めて来た人たちが、富士市は草だらけなのかと思うかもしれない。町内
会・区にも呼びかけ、自分たちの住んでいる所はきれいにしてほしい。一人で側道の草取りをする
のは勇気が出ないが、市で呼びかけてくれれば動きやすいと思う。
(女性 70 代以上)
- 沼川、川沿いの中古車の放置。浮島ヶ原の景観。市営住宅から上の山の、工事の森林の伐採。
(女性 70 代以上)

12 情報の発信について 6 件

- いろいろと計画をしているようだが、あまり伝わっていない感じがする。市民へのPRが弱いと思う。
(男性 20 代)
- 富士市に住むメリットは何か、魅力は何かをもう少し分かりやすく端的に伝えるべき。ターゲット層がいまいち分からない。子どもなのか、働き世代なのか、高齢者なのか、外国人なのか。市内の交通渋滞は依然として解消に至っていない。富士駅・新富士駅間をどうつなぐか。日常面・観光面ともに有効に活用していくべき。
(男性 30 代)
- 広報ふじは必要な情報が特になく、魅力を感じないため、読まなくなって何年も経った。回覧板ではいつも余っているし、ほかの人も同様だと思う。災害時はとても不安である。津波が来たとき、みんなが逃げるスペースや備蓄を用意してほしい。ペットの受け入れも、もっと広げて対策してほしい。
(女性 40 代)
- この政策自体初めて聞いたので、認知されていないのではないだろうか。
(女性 40 代)
- 情報が届かない。
(男性 50 代)
- 具体的な目標が市民一人一人にまで認知されていない。
(男性 60 代)

13 その他について 1 件

- 知らないなので、答えられない。
(女性 60 代)

問 22 同報無線放送についてのご意見

1 同報無線放送の聞こえ方について 257 件

- 屋内にいるときはほとんど聞こえない。屋外でも聞き取りづらいときがあるので、もう少し音量を上げるか、屋外スピーカーの数を増やしてほしい。(男性 10 代)
- 聞こえにくい。(男性 20 代)
- 聞き取れないときがある。(男性 20 代)
- 行方不明者に関する放送がたまに流れるが、音量が小さくて聞こえないときがある。もう少し音を大きくしても構わないと思う。(男性 20 代)
- 音が小さい。音が響いて内容が聞き取れないことが多々ある。改善が可能ならお願いしたい。また、市ウェブサイトのトップページへアクセスしたら情報が一目で分かるようにしてもらえると便利。(女性 20 代)
- 子どもが寝ているときに同報無線放送があると、静かにしてほしいと感ずることがある。(女性 20 代)
- 何を言っているのか、たまに分からないときがある。(女性 20 代)
- 現行の同報無線放送の音が、ただただ聞こえにくい。何を言っているか聞き取りにくい。火災の放送がなくなったのが不便。近くで火災が起きていたときに怖い上に、もし知り合いの家で火災が起きていたら、知らぬまま過ごすことが怖いし悲しい。(女性 20 代)
- 場所や住宅の性能にもよるが、聞こえにくいことがある。(女性 20 代)
- 通行者の音で、何を言っているのか分からないことがある。(男性 30 代)
- 屋外スピーカーからの同報無線放送が聞き取れない。(男性 30 代)
- 全く聞き取れない。音が不鮮明。(男性 30 代)
- 屋外スピーカーが聞き取りにくい。男性の声は低くて聞きにくいので、よく通る女性の声を採用できないか。また、午後 5 時の時報は時計の読めない子どもに帰宅時間の目安として伝えることができるので、なくさないでほしい。(男性 30 代)
- 自宅からあまり聞こえない。(男性 30 代)
- 屋外スピーカーの位置に限らず、もう少し聞き取りやすいと嬉しい。(男性 30 代)
- 家の真裏に同報無線放送があり、非常にうるさくて迷惑。子どもが幼いときに何度も起こされて非常に不快だった。携帯電話普及率 97.3%の日本において、このようなもので行方不明者や火災情報を流すのは、IT 化と逆行している。富士市メールサービスの登録を義務づけ、そちらを利用するようにしてほしい。夜中に火災発生を知らせて、数分後に鎮火したなどの事象が多過ぎる。市民の生活を苦しめるのが同報無線放送なのか。また、行方不明者などの聞き取れない情報は放送するだけ無駄である。何のための富士市の SNS なのだろうか。どうしてもよい情報ばかり更新していないで、同報無線放送で行うような情報を流してほしい。(男性 30 代)
- 何を言っているのか聞き取れないことがある。(男性 30 代)
- 聞き取りにくい。(男性 30 代)

- 聞き取りにくい。 (男性 30代)
- 声が聞き取りづらい。 (女性 30代)
- 場所によっては聞こえづらい。我が家はほとんど聞こえないので、災害時などが不安である。 (女性 30代)
- 聞き取りにくい。外に出ても聞き取れない。市公式LINEを登録しているので、ウェブサイト上でもチェックできるようにしてほしい。もしそのような情報を配信しているとしても知らないし、どこから取得すればよいのか、そのためにどこを確認すればよいのかも分からない。 (女性 30代)
- 聞き取りにくさがある。 (女性 30代)
- 住んでいる場所はほとんど聞こえない。 (女性 30代)
- 私の家周辺や職場周辺は、時報は聞こえるが、そのほかの放送の声がよく聞こえず、何を言っているのか分からない。焼津市に住んでいた頃は、行方不明者に関する放送は本人の特徴だけで、見つけるわけがないと思っていたが、富士市は名前・地名まで言っているのでよいと思う。 (女性 30代)
- 屋内外問わず聞き取りづらく、何について放送されているか分からないときがある。 (女性 30代)
- 屋外スピーカーの位置が変更されてから、同報無線放送が自宅からほぼ聞こえなくなってしまう。機械音声に変更されてから何を伝えているのか聞き取りづらくなったので、ちゃんと人間の声で発信してほしいと思う。以前のほうがちゃんと聞こえていたので残念だ。 (女性 30代)
- 聞き取りにくいと思っている。 (女性 30代)
- あまりよく聞こえない。 (女性 30代)
- 内容が聞き取れない。 (女性 30代)
- 音が反響して聞き取りにくく感じる。 (女性 30代)
- 機械音声の聞き取りにくい。 (女性 30代)
- 自宅では聞こえない。 (女性 30代)
- 音声の聞き取りにくい。 (女性 30代)
- 場所により、声が聞き取りにくいときがある。 (女性 30代)
- 機械音声が変わってから聞き取りにくくなった。 (女性 30代)
- 屋内だと、流れていることは分かっても放送内容まで聞き取れないことがある。テレビを見ている家族は放送自体に気づいていないこともある。緊急性の高い放送は、少し音量を上げるのだろうか。 (女性 30代)
- ふだん、勤務中の同報無線放送は聞こえないため特に気にすることはないが、夜などの放送は、屋外スピーカーとの距離が関係しているのか、何を言っているのか聞こえない。 (男性 40代)
- 聞き取りづらい。 (男性 40代)
- 聞き取りづらいことがある。 (男性 40代)
- 家の防音性が高く、ほとんど聞こえない。 (男性 40代)

- 放送内容が聞き取りづらい。何を言っているのか分からないときがある。 (男性 40 代)
- 音が小さくて聞こえないときがある。 (男性 40 代)
- 何を言っているのか分からないときがある。 (男性 40 代)
- 聞き取りにくい。 (男性 40 代)
- ハウリングして聞き取りづらいときがある。午前 7 時の時報を復活してほしい。 (男性 40 代)
- 同報無線放送に気づかない。気づいたときには聞き逃していることがある。 (男性 40 代)
- 外でしか聞けないが、エコーのようになり、何を言っているのかあまり分からない。 (男性 40 代)
- 地区内に屋外スピーカーはあるが、屋外スピーカーの向きが悪いのか聞こえづらい。全周囲に流れるような屋外スピーカーの配置にすべきでは。 (男性 40 代)
- 地域によって聞き取りづらい、逆にうるさ過ぎるといった差がある。 (男性 40 代)
- よく聞こえない。 (男性 40 代)
- 聞き取りづらい。放送内容が分からないときがある。 (女性 40 代)
- あまりよく聞こえない。 (女性 40 代)
- 聞こえにくく、同報無線放送に気づいて窓を開けたときには大部分が終わっていて、結局何のことだったのかはっきりと分からないことが多い。災害など、安全に関わることは何回も繰り返してほしい。 (女性 40 代)
- 雨が強い日は聞こえにくい。音量は上がったと思うが、数分後にもう一度同じ内容を放送してもらえれば、聞き取れなかった部分も聞き取れる可能性があると思う。熊の出没情報も細かく放送してほしい。松野は富士宮市側の情報もほしい。個々に富士宮市の広報を確認させるのは不親切である。仕事中、スマートフォンを使えない人にも放送で広く知らせる必要があると思う。松野は天気も全く違う。市の大切な市民が住む場所として、目を向けてほしいと思いつけている。 (女性 40 代)
- 窓を開けて聞いても、何をお知らせしているのか聞き取れない。 (女性 40 代)
- 場所によって聞こえないときがある。 (女性 40 代)
- 聞き取りづらいのが難点である。 (女性 40 代)
- 聞き取りにくい。しっかり耳を澄ませて聞いても分からない。家の中にいると聞こえない。同じ内容が LINE で届くので助かる。 (女性 40 代)
- 音量の問題なのかは分からないが、はっきりと聞こえる場合と、聞こえない場合があるので、どういう内容だったのかが気になるときがある。 (女性 40 代)
- 聞き取りにくいので、はっきりした声の人が放送してくれると分かりやすい。 (女性 40 代)
- 音が反響して聞き取りにくい。災害時は数回同じ内容を放送してほしい。 (女性 40 代)
- 基本、あまり聞こえない。 (女性 40 代)
- 家の中にいると聞こえにくいことがある。 (女性 40 代)
- 家の中にいると放送内容が鮮明に聞こえないので、災害があったときにきちんと聞こえるのか不安である。音量を上げるか、家の近くに屋外スピーカーを置いてほしい。 (女性 40 代)

- 男性の声と女性の声とで、聞き取りやすさの違いがある。 (女性 40代)
- 外の雑音で放送が聞きにくいことがよくある。 (女性 40代)
- 騒音で聞き取りにくいときがある。 (女性 40代)
- 風向きにより聞こえにくい、または、大き過ぎるときがある。緊急性があるときのサイレンと、呼びかけなどのときのサイレンが違うと、少し分かりやすいかと思う。 (女性 40代)
- 密閉性が高い家なので、窓を閉めていると全く聞こえない。 (女性 40代)
- 家の中にいると、ほぼ聞こえない。 (女性 40代)
- 家の中にいると聞こえないことが多い。 (女性 40代)
- 場所によっては聞き取りづらく、あまり役に立ってはいない。 (男性 50代)
- 現在の屋外スピーカーからは全然聞き取れない。火災の放送を復活してもらいたい。メールだけでは分かりにくいし、不安だ。人の声は危機感が持てる。朝7時の時報も必要だと思う。 (男性 50代)
- よく聞こえない。 (男性 50代)
- 雨風が強いときは聞こえない。 (男性 50代)
- せっかくの放送だが、聞き取りづらいので、あっても無駄。 (男性 50代)
- 仕事現場では聞こえない。 (男性 50代)
- 聞こえない。 (男性 50代)
- とても聞き取りにくい。高齢化が進んでいるため、聞き取りやすい放送を検討してほしい。高齢者にスマートフォンやパソコンは扱えない。 (男性 50代)
- 聞き取りにくい。はっきり聞こえない。 (男性 50代)
- 肉声だった頃よりも、風向きなどによっては聞き取りにくいときがある。 (男性 50代)
- 大雨警報などの雨天時は聞き取りにくい。 (男性 50代)
- 「市役所」以降のイントネーションがおかしい。 (男性 50代)
- 聞こえづらい。 (男性 50代)
- 建物や車の防音がしっかりしていて何も聞こえないので、無駄に感じる。ただし、津波や弾道ミサイルなど緊急性が高いものは、今以上の音量と明度で放送してもらいたい。何を言っているか聞き取りづらい。 (男性 50代)
- 無電柱箇所が多く、音がかぶさり分かりにくいときがある。 (男性 50代)
- 場所によって聞こえにくい。 (男性 50代)
- 機械音声に違和感がある。また、聞き取りにくい。 (男性 50代)
- 場所によって聞こえづらいと感じる。 (女性 50代)
- 聞き取りにくい場所に住んでいるため、ときどき不便に思うことがある。 (女性 50代)

- 家の中にいると聞こえないので、何か言っていると感じたら市公式 LINE で確認している。しかし、高齢者には必要なのだろうかと思うときがある。(女性 50 代)
- 聞こえづらいときが多いため、防災ふじや市公式 LINE で確認している。家に置いている防災ラジオはとても聞き取りづらいし、雑音がうるさいだけで困っている。(女性 50 代)
- 場所によって聞こえないことが多い。(女性 50 代)
- 聞こえにくいので、どちらかと言えばなくても困らない。音量なのか、滑舌なのか分からないが、もう少し聞き取りやすければ全て聞いている。(女性 50 代)
- 家の窓を閉めていると、同報無線放送が聞こえなくて聞き逃してしまう。(女性 50 代)
- 声がほとんど聞こえない。何か話しているなど感じる程度である。(女性 50 代)
- 聞き取りにくい。家の周りの建物が影響しているのか、何を言っているのか聞こえない。(女性 50 代)
- 何を言っているのかほとんど分からない。何回もずれて聞こえてくる。合図だけはうるさい。(女性 50 代)
- 聞こえない。富士宮市の同報無線放送のほうがよく聞こえる。そのため、メールで情報を得ている。(女性 50 代)
- 聞き取りづらい。(女性 50 代)
- 家の中にいると、聞こえないことが多い。(女性 50 代)
- 場所的に聞こえづらく、情報把握が難しい。(女性 50 代)
- 聞き取りにくいときがあるので、市公式 LINE で確認している。(女性 50 代)
- もっと聞こえやすく、大きな音にしてほしい。(女性 50 代)
- いつも聞こえない。声が遠く、届いていない。(女性 50 代)
- 音割れして、ほとんど何も聞こえない。(女性 50 代)
- 聞き取りにくいときがある。正午や午後 5 時の時報など、生活の中で習慣になっていて、改めてありがたさを感じた。(女性 50 代)
- 午前 7 時の時報がなくなったのが残念だった。個人的には同報無線放送が流れ、それをうるさいと感じたことは今まで一度もないが、中にはうるさく感じる人もいるようだ。(女性 50 代)
- 場所によっては聞こえない。(女性 50 代)
- 聞こえづらい。(女性 50 代)
- 屋外スピーカーが近くにあり、うるさかった。今は慣れた。(女性 50 代)
- 音が大き過ぎるので、具合が悪いときには辛く感じる。(女性 50 代)
- 屋内で窓を閉めていると全然聞こえない。(男性 60 代)
- 何を言っているのか分からない。そのため市公式 LINE で確認しているが、同報無線放送がもう少し鮮明にならないのだろうか。(男性 60 代)

- 屋外スピーカーが聞こえない。税金を払っているのに、まともな屋外スピーカーも買えないのか。キックバックばかりしないでほしい。(男性 60代)
- 屋外スピーカーの数を増やしてほしい。聞こえない。(男性 60代)
- 時々、うるさいと感じるときがある。(男性 60代)
- 大雨や台風の時、全く聞こえない。ラジオエフをアプリで聞けるようにしてほしい。(男性 60代)
- 聞き取りにくい。(男性 60代)
- 音が小さく、聞き取りづらい。(男性 60代)
- 聞こえない。(男性 60代)
- 聞き取りづらいので、防災に関する内容については繰り返して放送してもらいたい。(男性 60代)
- ほとんど聞こえない。(男性 60代)
- 聞こえない。(男性 60代)
- 昔と比べ、聞き取りやすくなった。(男性 60代)
- 距離がありほとんど聞こえないので、窓を開けて静かに耳を傾けるが、時々聞き取りにくい。(男性 60代)
- 米之宮町は風向きにより聞き取れないことが多く、もう少しはっきり聞こえればと思う。(男性 60代)
- よく聞こえない。(男性 60代)
- 話し方がゆっくり過ぎて、聞き取りにくい。(女性 60代)
- 聞き取りにくいことが多い。いざというときに全世帯に伝わるようであつたら、と思う。防災ラジオはかなり前にいただいたが、壊れてしまった。インターホンのように、個々の家に伝わるとういのだが。(女性 60代)
- 風向きによっては聞き取りにくいことがある。しかし、これは自然のことなので仕方ない。以前よりは聞き取りやすくなったように思う。陰で支えてくれる人たちに心から感謝している。(女性 60代)
- 場所のためか、聞こえないことが多い。(女性 60代)
- 声が聞き取りにくい場合がある。はっきり、大きく、ゆっくり放送してほしい。(女性 60代)
- 家が増えたことにより、同報無線放送が聞こえづらくなって困る。屋外スピーカーの向きの調節、もしくは増設をしてほしい。(女性 60代)
- 大雨警報などが発表されたとき、自動音声の同報無線放送は雨音で何を言っているのか分からない。自動音声は緊急時に伝わらないため、改善してほしい。(女性 60代)
- もう少し音量を上げて放送してもよいのではないかと思う。(女性 60代)
- 聞き取りにくい。(女性 60代)
- 家にいるとほとんど聞こえない。(女性 60代)

- 聞き取りづらいのでメールなどで確認している。 (女性 60 代)
- 屋外スピーカーの位置の問題なのか、時報などは聞こえるが、行方不明者などの放送は何を言っているのか全く聞き取れない。防災ラジオの感度を上げてほしい。 (女性 60 代)
- 何を言っているか分からないほど聞き取りづらい。放送内容がまともに分かったことが一度もない。 (女性 60 代)
- 外にいてもよく聞こえないことがあるため、もう少しはっきり聞こえるようにしてほしい。 (女性 60 代)
- 聞き取りにくい。 (女性 60 代)
- 聞こえる場所と聞こえにくい場所がある。 (女性 60 代)
- 屋外スピーカーの向きによって聞き取れないこともある。 (女性 60 代)
- 聞き取りにくいときがある。放送の途中で気づくこともあり、内容がよく分からないことがある。いつでも、どこでも聞き取りやすくしてほしい。 (女性 60 代)
- ほとんど聞こえない。方角によってはたまに聞き取れることがある。 (女性 60 代)
- 女性の声のほうが通ると思う。 (女性 60 代)
- 同報無線放送を流すのであれば、はっきり聞こえる男性の声でお願いしたい。場所によって聞こえにくく、何を言っているのか分からず、市公式 LINE で確認している。 (女性 60 代)
- 聞き取りにくいときがある。 (女性 60 代)
- 音が聞こえない。 (女性 60 代)
- 聞き取れないことが多い。 (女性 60 代)
- 聞き取りにくいことが多い。 (女性 60 代)
- 聞こえにくい。 (女性 60 代)
- 聞き取りにくい。何を言っているのか分からない。今はあまりないが、緊急時以外の夜中の放送はやめてほしい。 (女性 60 代)
- 音割れして内容が分かりにくい、市公式 LINE を活用して内容を把握している。もっと屋外スピーカーの精度が上がるとよいと思う。 (女性 60 代)
- 聞き取りにくいので、ほぼ同時刻に入る市公式 LINE など確認している。夜中の火災時、消防団の出動を放送しているが、同報無線放送で消防団員に知らせるシステムなのだろうか。 (女性 60 代)
- 外にいても聞こえない。家の中に入ると何も聞こえない。津波が来るとしても、何も聞こえないので困る。どうしたらよいのか。防災ラジオも聞こえない。 (女性 60 代)
- 聞こえない。 (女性 60 代)
- 家の中にいると、人の声のときは内容が聞き取れるが、機械音声のときは全く内容が分からない、聞き取れないという状態なので、どうにかならないだろうか。 (女性 60 代)
- 雑音があると聞き取りづらい。 (女性 60 代)
- 自宅にいますと、聞き取りにくいときがある。 (女性 60 代)

- 聞き取りづらく、よく分からないときがある。 (女性 60代)
- 小さい頃から聞いているので、時報などは体に染みついている。聞き取りづらいときもある。 (女性 60代)
- 家の中だとあまり聞こえない。 (女性 60代)
- 雨風の強い日は特に聞き取りづらい。 (女性 60代)
- よく聞こえないので、どの場所でもみんなが聞こえるように整備してほしい。 (女性 60代)
- 窓を開けないと聞こえてこないなので、最初の音が聞こえたら、携帯電話で内容を確認している。 (女性 60代)
- 音が割れて聞き取れない場合が多い。 (女性 60代)
- 聞こえにくい。 (女性 60代)
- 最近はよく聞き取れる。 (女性 60代)
- よく聞き取れないので、放送があったときは、市公式 LINE やメールで内容を確認している。 (女性 60代)
- はっきりと聞こえていないことが多々ある。 (男性 70代以上)
- 家の中で窓を閉めているときは、聞こえないことが多い。 (男性 70代以上)
- 聞き取りづらい。放送内容が分からないことがある。 (男性 70代以上)
- 全く聞き取れない。 (男性 70代以上)
- 雨風が強いときは聞こえづらいので、メールの情報を重視している。 (男性 70代以上)
- 自宅からは全然聞こえない。 (男性 70代以上)
- 音声の精度を上げてほしい。 (男性 70代以上)
- 場所によってはよく聞こえない。特に難聴の高齢者には聞き取りにくい。また、風向きによっても聞こえない。屋外スピーカーの近くにいる人にとってはうるさいが、遠くにいる人は聞き取りにくい。対策をお願いしたい。まずは実態調査を。 (男性 70代以上)
- たまに聞き取りにくいときがある。 (男性 70代以上)
- 放送していることだけは聞こえるが、内容が聞き取れない。聞こえないに等しい。 (男性 70代以上)
- 聞き取りにくい。 (男性 70代以上)
- 音が小さく、聞き取りにくい。 (男性 70代以上)
- 気象状況が悪いときや風の強い日などは聞き取れないこともある。放送する人の声が大き過ぎるとき、または小さな声のときは聞き取れないことがある。 (男性 70代以上)
- 音が小さい。もう少し大きくしてもらいたい。 (男性 70代以上)
- 音量が小さいため、聞こえない。 (男性 70代以上)
- 音が小さく、聞き取りにくい。 (男性 70代以上)

- 途中、聞き取りにくいことがある。 (男性 70 代以上)
- 聞き取れない。よく聞こえない。 (男性 70 代以上)
- 聞こえないときが多い。 (男性 70 代以上)
- 聞き取りにくい。 (男性 70 代以上)
- 聞き取りやすい場所と、聞き取りにくい場所がある。 (男性 70 代以上)
- 自宅にいるときは聞こえにくい、または二重に聞こえてくることが多い。同じ内容を繰り返し放送してほしい。 (男性 70 代以上)
- 2 か所から聞こえるので、1 回目は聞き逃してももう 1 か所のほうからも聞くことができるため、助かる。 (男性 70 代以上)
- 音量が小さくて、雨風の激しいときは聞こえない場合がある。 (男性 70 代以上)
- 風向きにより、聞き取りにくいときがある。 (男性 70 代以上)
- 今泉地区の辺りは同報無線放送が聞き取りにくくて困る。 (男性 70 代以上)
- 緊迫したことは、男性の声で放送してほしい。 (男性 70 代以上)
- 外に出ないと聞き取れない。町内に屋外スピーカーが少な過ぎる。 (男性 70 代以上)
- アンテナを購入して設置しているが、それでも雑音が多くて聞き取りにくい。なぜ、もっと同報無線放送の出力を上げたり、放送アンテナの変更を考えたりしないのか。 (男性 70 代以上)
- 同報無線放送に気がつき、窓を開けて放送内容を聞こうとするが現状ではよく聞き取れないことが多い。改善の必要がある気がする。 (男性 70 代以上)
- 聞き取れないときが多い。 (女性 70 代以上)
- 導入部分はよく聞こえるが、肝心の内容になると、はっきりと聞き取れなくなる。なぜだろうか。 (女性 70 代以上)
- 何か放送している、という程度しか聞こえない。 (女性 70 代以上)
- あまりよく聞こえない。 (女性 70 代以上)
- 時々、放送内容が分からないときがある。放送時はしっかりと内容を知りたい。 (女性 70 代以上)
- 私の所は、同報無線放送の声はよく聞こえるが、場所によっては聞こえにくいと言っていた人がいた。 (女性 70 代以上)
- 全く聞こえず、何を言っているのか分からない。分からないのでイライラする。 (女性 70 代以上)
- よく聞き取れるときと、分からないときがあって困る。地域には火災の放送をしてほしい。 (女性 70 代以上)
- 聞き取りにくい。何を言っているのか分からないことが多いので、市公式 LINE で確認している。 (女性 70 代以上)
- 聞き取りづらい。何を言っているのか分からないときが多い。 (女性 70 代以上)

- 何を放送しているのか分かりづらい。聞き取れない。 (女性 70 代以上)
- 声が小さい。いろいろと大変だと思うが、改善をお願いしたい。 (女性 70 代以上)
- 全く聞こえない。 (女性 70 代以上)
- 風によって声が流れてしまうため、聞き取れないことが多い。 (女性 70 代以上)
- 音量が小さく、何を言っているのか聞き取れない。 (女性 70 代以上)
- 大淵中野に住んでいるが、同報無線放送がほとんど聞こえないため不安で困る。 (女性 70 代以上)
- ゆっくり、はっきりとした口調をお願いしたい。アクセントに注意してほしいときもある。 (女性 70 代以上)
- 全ての場所で放送内容が分かるようにしてほしい。 (女性 70 代以上)
- ほとんど聞こえない。スマートフォンに来るメールで情報を得ている。 (女性 70 代以上)
- 聞こえづらくて、放送内容がよく分からない。 (女性 70 代以上)
- 聞き取れないことが多々ある。 (女性 70 代以上)
- 我が家からはほとんど聞こえない。風向きでどうにかすると聞こえてくる程度で、それもはっきりではない。知人の家にいるときに同報無線放送を聞いたら、とても大きく聞こえてきて驚いた。問 20 では最も使用するものに屋外のスピーカーからの同報無線放送と答えたが、手段としては一番よいと思えたからだ。 (女性 70 代以上)
- 鈴川地区はあまり聞こえない。 (女性 70 代以上)
- 声が小さくて聞こえない。 (女性 70 代以上)
- 音量が小さくなり、聞こえなくなった。 (女性 70 代以上)
- ほとんど聞こえず、ないのと同じ。 (女性 70 代以上)
- 場所によってはあまりよく聞こえないことがある。 (女性 70 代以上)
- たまに聞き取りづらいときがある。 (女性 70 代以上)
- よく聞こえない。 (女性 70 代以上)
- 大事なことを言っていると思うときほど聞こえない。話し方にくせがあったり、前に喋った言葉と後から喋った言葉が重なって聞こえてきたりしていて、長い言葉は何を話しているか聞き取れない。 (女性 70 代以上)
- 聞き取りにくい。 (女性 70 代以上)
- 聞き取れないときがある。 (女性 70 代以上)
- 聞き取りにくいときが多々ある。場所によると思う。 (女性 70 代以上)
- 風向きなどで聞き取りにくいときもある。建物内ではほとんど聞き取れない。 (女性 70 代以上)
- 放送していることは分かるが、何を話しているのか聞き取れない。 (女性 70 代以上)

- 聞き取りにくい。屋外スピーカーの音量が小さいのか、取り付け位置が遠いのかは分からないが、災害発生時が特に心配である。(女性 70 代以上)
- 残念なことに、家周辺は同報無線放送の聞こえが悪く、たまに風向きで少し聞こえることがあるくらいだ。同じ町内でも、屋外スピーカーの近くはよく聞こえる。問 21 については全て大事だと思っている。(女性 70 代以上)
- 我が家は宮島新田の地域だが、屋外スピーカーの音が聞こえないことが多い。スピーカーの近くの方にとってはうるさい音なのだと理解はできている。(女性 70 代以上)
- 音が小さく、声が聞き取りにくい。(女性 70 代以上)
- 屋外スピーカーの間近にいる人は、同報無線放送の音が大きくて大変だと思う。(女性 70 代以上)
- 屋外スピーカーの位置の問題なのか、聞こえが悪くて何を言っているのか分からないときが多い。(女性 70 代以上)
- とても大切に思いながら聞いているが、声が小さくて聞き取りにくい。(女性 70 代以上)
- 聞き取れない。よく聞こえない。(女性 70 代以上)
- 今住んでいる所では、半分くらいは放送内容が聞こえない。屋外スピーカーを増やしてもらえると、行き渡ってよいと思う。工場の煙突からの臭いがひどい。もっと改善が必要だと思う。(女性 70 代以上)
- 家の中、天候の悪いときは聞き取りにくく、外に出て注意深く聞いていないと正確に聞き取れない。(女性 70 代以上)
- はっきり聞き取れるようにしてほしい。何を言っているのか分からない。(女性 70 代以上)
- 聞き取りにくい。急いで防災ラジオをつけても間に合わない。(女性 70 代以上)
- 1 年以上前から、同報無線放送が何も聞こえない。(女性 70 代以上)
- ほとんど何を言っているのか聞き取れない。(女性 70 代以上)
- 何を放送しているのかよく分からない。ところどころしか聞こえない。(女性 70 代以上)
- 同報無線放送が始まると耳を傾けるが、聞き取りにくい。(女性 70 代以上)
- まちなかに住んでいるが聞き取りにくい気がするので、災害時に聞き取れるか心配。(女性 70 代以上)
- 聞こえてはいるが、はっきり聞き取れないときがある。(女性 70 代以上)
- 住んでいる地域ではほとんど聞き取れないのであまり役に立っていない。しっかり聞き取れるのは時報くらいである。(女性 70 代以上)

2 同報無線放送の内容について 107 件

- 子どもの頃は午前7時・7時半の時報があったと思うが、最近、他県から帰ってきたら、なくなっていた。朝の活動の目安になっていたの、あったほうがよいと思う。(男性 20代)
- 午前7時の時報があったほうがよい。(女性 20代)
- 朝の一つの目安になるため、午前7時の時報の復活を希望する。また、屋外スピーカーの機械の向きの影響で、聞きたい情報が聞き取りにくいときが多々ある。(女性 20代)
- 行方不明者に関する放送が多かったが、最近は減ったような気がして安心している。(女性 30代)
- 日曜17時の『富士山』の調子が短調で、とても嫌な気持ちになるのでやめてほしい。(女性 30代)
- 時報は子ども、特に時計が読めない年齢の子どもにとって、時間を知る手段になる。今あるものはなくならないでほしいと思う。(女性 30代)
- 時報は必要だと思う。また、防災や火災などの危険予知に関わることなどは放送してもらいたい。(男性 40代)
- 以前あった火災の放送がなくなってしまったので、家の近くで火災が発生しても分からず、大変不便を感じる。(男性 40代)
- 行方不明者に関する放送が多過ぎるのでは。(男性 40代)
- 時報は午後5時のみでよいと思う。(男性 40代)
- 火災の放送がなくなり、不便になった。(男性 40代)
- 子育て中の身として、注意喚起はありがたい。(男性 40代)
- 行方不明者が発見されたのは家族が見つけたのか、同報無線放送のおかげで見つかったのかを知りたい。(男性 40代)
- 火災は地震発生時や大規模火災時に困るから、地域ごとに放送してほしい。最近の家は気密がよいので、隣が火災でも気づきにくい。サイレンは必要。午前7時の時報を元に戻してほしい。(男性 40代)
- 午前7時の時報もあったらうれしい。(女性 40代)
- 全てやめてしまうのは違うと思う。インターネット上で流すだけでなく、放送することによって、今何かできることがあるだろうかと考えるきっかけになる。正午と午後5時の時報は、子どもたちへの合図になる。正午の時報は、「お昼か、一休みしよう」と、ほっとできる。(女性 40代)
- 正午や午後5時の時報を聞くと落ち着く。富士市にいるという実感が持てる。(女性 40代)
- 子どもが低学年で、午後5時には家に帰ってきてほしいので、午後4時から4時30分に時報があると、帰る目安になって助かる。(女性 40代)
- 時報や注意喚起の放送をしてもらえれば、日頃の情報が分かってよいと思う。(男性 50代)
- 午前7時の時報がなくなり悲しく感じたため、安心できるツールがほしい。(男性 50代)
- 火災の放送はしてほしい。聞き取りづらいのが難点だが。(男性 50代)

- 行方不明者に関する放送は、過去に一度親戚がお世話になり、助かった。自分も知っていることがあったら積極的に情報提供をしたいと思う。(男性 50 代)
- 私は、午前 7 時、10 時、正午、午後 2 時、5 時に時報を流してほしいと思っている。しかし、交代制勤務の人が目を覚ましてしまうため、一部の時報がなくなったのだと聞いた。また、特に犯罪・災害などについては、音量を上げて放送してほしい。(男性 50 代)
- 最近、高齢者の行方不明に関する放送をよく聞くので、注意喚起の放送をしたらよいと思う。(男性 50 代)
- 午前 7 時の時報がなくなっていまい、少し不便を感じる。(男性 50 代)
- 火災の放送を復活してほしい。仕事でスマートフォンを持っていないときがあるため、同報無線放送があれば安心である。私は 3 交替勤務をしている上、屋外スピーカーが自宅の真横にあるが、昼間に自宅で寝ていても、同報無線放送に対して何の苦もない。復活を願う。(男性 50 代)
- 日中は市外で生活していて、同報無線放送を聞くことが少ないが、緊急時の連絡のみでもよいのではないかと感じる。(男性 50 代)
- 火災の放送がないのは、携帯電話を持っていないときにとても不便である。消防団として納得がいかない。(男性 50 代)
- 午前 7 時の時報を復活してほしい。(男性 50 代)
- 災害予防に関する情報は遅いと感じる。(男性 50 代)
- 火災の放送がなくなったのは本当によいことなのだろうか。市公式 LINE での連絡はあるが、放送したほうがよいのでは。(女性 50 代)
- 大雨警報の発表がとにかく遅いと感じてしまう。これに関しては、スマートフォンのほうが早い。注意・呼びかけのためのものなので、早めにお願したい。(女性 50 代)
- 午前 7 時の時報が欲しい。どうしても必要だ。(女性 50 代)
- 以前あった午前 7 時の時報は、生活している中で大切だったことを思い出す。熱中症・食中毒などの注意喚起は、忙しく動いているときには気をつける目安となるため、ありがたく思う。(女性 50 代)
- 行方不明者や不審者情報は早期発見・対策につながるため、あったほうがよいと思う。同報無線放送を聞く機会は昔と比べて減り、ほとんど聞かない。また、メールがあるためなくてもよいとは思っている。(女性 50 代)
- 午前 7 時の時報はなさなくてもよかったと思う。(女性 50 代)
- 暑くなってきたので、熱中症や高温アラートの放送は、既定の気温以上で 1 日 2 回ほど放送したほうがよい。食中毒も心配である。また、もともと高い音をよく聞き取れないため、放送内容の肝心な所が聞こえなくて困る。(女性 50 代)
- 個人的には、以前あった午前 7 時の時報が生活上一番必要だったが、理由があってなくなったと聞いているので、仕方ないと思っている。(女性 50 代)
- 午前 7 時の時報はあったほうがよかった。行方不明者搜索の放送は耳を傾けるので、ないと困るわけではないがあってもよい。不審者情報も大切だ。(女性 50 代)
- 午後 5 時の時報は、土曜日・祝日も行ってほしい。(女性 50 代)

- 午前7時の時報がなくなったときは不便だった。子どもの頃から、午前7時の時報で学校へ行く時間・仕事へ行く時間と気づき、朝のスタートとなる時報だった。 (女性 50代)
- 災害時、同報無線放送の担当者は安全に避難できるのだろうか。午前7時の時報はなくなったが、特に午後5時の時報は子どもたちにとってとても重要である。ありがとうございます。 (女性 50代)
- 火災の放送はしてほしい。近所などの場合、仕事などで自宅を留守にしているときには不安である。分からない間にも自宅が燃えてしまうかもしれないので、火災は確実に知らせてほしい。 (女性 50代)
- 時報は流してほしい。火災なども知らせてほしい。以前のように、いろいろなことを同報無線放送で知らせてほしい。 (女性 50代)
- 深夜に火災などの同報無線放送は、驚くので控えてほしい。 (女性 50代)
- 不審者情報は、可能な限りタイムリーに放送したほうがよいと思う。 (女性 50代)
- 火災の放送を復活してほしい。 (男性 60代)
- 午前7時の時報がなくなったが、不便なので復活してほしい。 (男性 60代)
- 大雨警報の発表が遅い。 (男性 60代)
- 最近、火災や消防団の選別などの放送がない。うるさいと思う人と、必要と思う人がいると思うが、私は必要だと思っている。 (男性 60代)
- 火災の放送があるとよい。 (男性 60代)
- 火災の放送。 (男性 60代)
- 火災の放送は続けてほしかった。聞こえにくいので、性能を上げてほしい。 (男性 60代)
- 火災の放送がなくなったことが不安。近所で火災が発生した場合に困る。火災の放送は必要。 (男性 60代)
- 火災の放送がなくなったことにより、情報が得られない人が多いと思う。また、このようなアンケートでどのように変わっていくのか、改善されるのかが見えてこない。 (女性 60代)
- 時報、行方不明者搜索、火災発生などを放送してほしい。 (女性 60代)
- 午前7時の時報の復活を希望する。 (女性 60代)
- 孫たちにとっては、朝の時報があるほうが登校時の参考になると思う。仕事などで中止になったと思うが、私は必要だと思う。 (女性 60代)
- 行方不明者搜索の放送で助かっている人がいると思うと、続けてほしい。そして、不安の中にいる家族もたくさんいる現実も知らされる。 (女性 60代)
- 以前あった火災の放送は、あってもよいのではないかと思います。 (女性 60代)
- 火災の情報は市公式LINEで確認しているが、そのときには時間が経ってしまっている。以前のように、同報無線放送で伝えてほしいと思う。 (女性 60代)
- 午前7時の時報が欲しい。 (女性 60代)
- できれば、午前7時の時報を再開してほしい。 (女性 60代)

- 火災の放送がないのが非常に困る。近所で火災が起きても分からないため、避難や家族への連絡もできず、大変怖い思いをする。私の知人の実際の話と、私の経験でもある。 (女性 60 代)
- 正午と午後 5 時の時報はなくさないでほしい。 (女性 60 代)
- 午前 7 時の時報がなくなったことが不便である。一人の通報によりなくなったと聞いている。1 日の始まりの大事な時報、今一度再開を願う。 (女性 60 代)
- 火災の放送を復活してほしい。 (女性 60 代)
- 午前 7 時の時報の再開を切に願う。1 日の始まりにおいて必要不可欠である。 (女性 60 代)
- 火災の放送はあったほうがよいと思う。 (女性 60 代)
- 火災の放送は重要である。 (男性 70 代以上)
- その都度必要な情報は放送してほしい。日頃生活をしている中で、最近では同報無線放送で気づかされることも多い。 (男性 70 代以上)
- 火災の放送を以前のようにしてもらいたい。 (男性 70 代以上)
- 火災の放送がなくなり、親戚・知人などの安否を確認するのに不便を感じる。 (男性 70 代以上)
- 午前 7 時の時報がなぜなくなったのか。一部の意見を聞いて対応したのか。午前 7 時の時報は生活リズムの基盤でもあったので、ほしい。 (男性 70 代以上)
- 安全に関することは、同報無線放送を活用してほしい。 (男性 70 代以上)
- 火災の放送をしてほしい。 (男性 70 代以上)
- 屋外スピーカーに近い人には少々迷惑かもしれないが、災害や火災時に近所で何が起きているのかを知りたいので、できるだけ放送をしてほしい。火の粉などの鎮火なども手伝う。 (男性 70 代以上)
- 毎朝ウォーキングをしていて、運動時間の目安として時報は大いに助かっている。午前 7 時の時報の復活を希望している。 (男性 70 代以上)
- 午前 7 時の時報が欲しい。 (男性 70 代以上)
- メールを受けているのでおおむね不要。火災の放送は必要だと思う。 (男性 70 代以上)
- もう少し、富士市のことについての情報が欲しい。 (女性 70 代以上)
- 午前 7 時の時報がいつしかなくなったが、なぜだろうか。できればまた復活してほしいと思う。 (女性 70 代以上)
- 火災のときも放送してほしい。また、はっきりと聞こえない。 (女性 70 代以上)
- 不審者情報・子どもの安全対策の呼びかけ、交通安全の呼びかけ、特殊詐欺の注意喚起、熱中症・食中毒の注意喚起はあったほうがよいと思うし、自分も注意すると思う。ありがたく聞かせていただいている。 (女性 70 代以上)
- 以前は火災の放送が昼夜関係なく行われていたが、今はなくなっている。やはり夜中などはどこで火災が発生したかを知りたい。 (女性 70 代以上)
- 屋外仕事をしていて、正午と午後 5 時の時報を目安にしているため、続けてほしい。子どもが家に帰る目安になるので、午後 5 時の時報は欲しい。 (女性 70 代以上)

- 時報はお願いしたい。生活の中で注意することが分かるため、ありがたい。（女性 70 代以上）
- 昔は、午前 7 時と正午、午後 5 時の時報があり、生活時間の目安が取れたが、今は正午と午後 5 時くらいしかないので、お願いしたい。なぜなくなったのか。（女性 70 代以上）
- 時報についてうるさいと思う人もいるようだが、本当は午前 7 時と 10 時もあったほうがよいと思う。（女性 70 代以上）
- 火災などの放送がなくなったので、あったほうがよいと思う。（女性 70 代以上）
- 熱中症・食中毒の注意喚起に関しては、ないと困るというよりは、あったほうが情報としてよい。（女性 70 代以上）
- 火災の放送もしてほしい。また、いつも感度が悪く、よく聞こえない。（女性 70 代以上）
- 午前 7 時の時報は欲しい。放送内容が聞き取れない。（女性 70 代以上）
- 以前、午前 7 時の時報があったがなくなってしまい残念だ。朝の時報も 1 回くらいは入れてもよいと思う。松野は防災ラジオの電波がよくないため、何とかならないか。（女性 70 代以上）
- 地域名を具体的に。大淵や伝法では分からない。（女性 70 代以上）
- 火災の放送がなくなり、サイレンの音が近くで聞こえても様子が分からず不安になる。どこで火災が発生しているのか分からない。火災発生のお知らせだけでも、放送があったほうがよいと思う。（女性 70 代以上）
- 火災の放送がなくなってしまったこと。（女性 70 代以上）
- 火災の放送をしてほしい。（女性 70 代以上）
- 友人や知人宅かもしれないし、火災の放送は必要。（女性 70 代以上）
- 最近では同報無線放送が少なくなっている気がする。全く聞かなくなっているのかもしれない。富士市ならではの情報もあったってよいのではないか。午後 5 時の時報などがあることはよいと思う。（女性 70 代以上）
- 行方不明者に関する放送や不審者情報は必須だと思う。交通安全の呼びかけ、特殊詐欺の注意喚起、熱中症・食中毒の注意喚起も、改めて考える時間になるため、ぜひお願いしたい。（女性 70 代以上）
- 時報、行方不明者、火災などは必要な情報だと思う。（女性 70 代以上）
- 昔は午前 7 時の時報があり、便利だった。（女性 70 代以上）
- 火災や子どもの安全の呼びかけといった緊急速報が必要。今の時代、何が起きるか分からないので、同報無線放送での連絡は重要だと思う。（女性 70 代以上）
- 特に、特殊詐欺の注意喚起、熱中症・食中毒の注意喚起は参考になっている。（女性 70 代以上）
- 午前 7 時の時報はあってもよいと思う。（女性 70 代以上）
- 火災の放送があってほしい。（女性 70 代以上）

3 同報無線放送のあり方について 82 件

- 時刻が分かるため、助かる。 (女性 10 代)
- 災害発生時など必要なときに使えるかの点検も兼ねていると思うので、今まで通りでよいと思う。 (男性 20 代)
- なくても困らないが、好き。 (女性 20 代)
- 時報は生活の基準になっている。そのほかの放送は、市民全員に届く重要な情報源だと思う。富士山フロント工業団地では、時報が聞こえないので対策してほしい。 (女性 20 代)
- 市民が少しでも安心・安全に暮らせるよう、様々な呼びかけを行っているので、これからも続けてほしいと思う。 (女性 20 代)
- 長泉町で働いているため、同報無線放送を聞く機会がない。必要な人には必要な放送ではあると思う。 (女性 20 代)
- うるさいと言われることもあるかもしれないが、市民へ向けて必要な情報や注意喚起のためにやっているのだから、そのまま続けてほしい。 (女性 20 代)
- 助かる。 (女性 20 代)
- しっかり聞いている。うるさいと言う人もいるが、大切なことだと思うので続けてほしい。 (女性 20 代)
- 富士宮市で働いているので、聞く機会があまりない。 (女性 20 代)
- にぎやかだと思う。 (男性 30 代)
- 以前と比べて放送回数が少なく、関心が低くなった。 (男性 30 代)
- 通信機器が整備されているこの時代において、同報無線放送の必要性が感じられない。そこに費用が生じているのならば、ほかに回してほしい。 (男性 30 代)
- 特にないが、必要である。 (男性 30 代)
- 昔と比べて、同報無線放送を聞かなくなったと感じる。 (女性 30 代)
- ありがたい。市の一体感を感じる。時報は子どものためになくてはならないものである。 (女性 30 代)
- 子どもたちが時間を再確認するために必要だと思っている。 (女性 30 代)
- うるさい。特に行方不明者発見の放送。 (男性 40 代)
- 自分のことだけでなく、市民全体を考えると必要なことだと感じている。 (男性 40 代)
- 小さい頃からあるので、あるのが当たり前の感覚である。 (男性 40 代)
- 同報無線放送は防犯や防災の面で大変ありがたいため、うるさいくらいに情報を発信してもらえるとありがたい。 (男性 40 代)
- 気づいたときにはいつも中年男性がしゃべっているように感じるが、女性がしゃべっていることはあるのだろうか。東日本大震災時、被災してしまったが最後までアナウンスされていた女性の、市民のためにしゃべっていたという印象が強く残っている。 (男性 40 代)

- ありがとうございます。 (女性 40代)
- 時報などでハッと気づかせてもらえるので、とても活用している。うるさいと感じたことは一度もない。必要なものだと思う。 (女性 40代)
- なくても困らないが、あると便利。 (女性 40代)
- 特に子どもや高齢者には、必要な情報ツールの1つだと思う。 (女性 40代)
- 安心する。 (女性 40代)
- どの年代においても、知っていると対処できたり、助けたりまたは予防ができたりするような、必要な情報を知らせてくれていると感じている。また、近年では音への配慮もなされていて、よりよいサービスになっていると思う。 (女性 40代)
- なくても困らないこともあるが、迷惑には思わないので、放送できることはどんどん放送してほしい。 (女性 40代)
- 以前住んでいた県は放送がなかったため、親切だなと感じた。老後になったときは助かると思う。 (女性 40代)
- 行方不明の捜索・発見などの放送を聞いて、そんなことも起こりうるのかと知り、我が家もお世話になるのかもしれないと思うとありがたいと思う。災害のことなども、同報無線放送で勝手に流れると情報を取りに行かずに知ることができ、ありがたい。 (女性 40代)
- 同報無線放送があることが当たり前になっているので、放送があるのは問題ない。 (女性 40代)
- なかなか情報収集のツールとして難しい気がするが、スマートフォンを持たない高齢者世帯や、停電でスマートフォンが使えなくなったときなどには効果があると考えているので、なくても困らないとは言いきれない。また、屋外スピーカーから少し離れているので、何を言ったのか分からないことが割とある。 (女性 40代)
- 同報無線放送は市民の安全のために放送してほしい。うるさいと言う人もいるが、これは市民の安全のためだ。今は火災があっても放送がないが、それは困る。 (男性 50代)
- 情報が入るのはよいと思う。 (男性 50代)
- 今のままでよいと思う。 (男性 50代)
- ないと困る。 (男性 50代)
- 同報無線放送があることで、多少なりとも防犯抑止に効果があるはず。なくなれば、無関心に拍車がかかる。 (男性 50代)
- 屋外スピーカーのテスト以外の放送は不要。 (男性 50代)
- いつもと変わらず、そのままでよいと思う。 (男性 50代)
- 同報無線放送で気が引き締まることも多々あるので、同報無線放送は大切である。 (女性 50代)
- 同報無線放送が入ることにより、みんなが一斉に耳を傾ける。それにより注意喚起となるため、内容は様々ではあるが、よいと思う。 (女性 50代)
- 市公式 LINE で情報が分かるので、自分の世代から下の人たちはあまり同報無線放送の必要性を感じないのではないかと思います。スマートフォンをあまり使わない高齢者のためには必要かと思う。 (女性 50代)

- 基本的にあまり必要性を感じないけれど、市民全員が共有できるコンテンツとしては必要なのではないかと思っている。(女性 50 代)
- 市公式 LINE やメールでも流れてくるので、同報無線放送がなくても困らないといえ困らない。しかしながら、あっても困らないとも思う。例えば、時報は時計を見なくても正午、午後 5 時だと音で気づけるし、熱中症・食中毒・特殊詐欺などは、自分では気づいていないその時点の富士市の状況・情報としての注意喚起になる。行方不明者についても、少しでも早い発見につなげるためには、市公式 LINE やメールだけでは読まれない可能性もあるため、同報無線放送があったほうが、有効性が高まるようにも思う。なお、行方不明者発見の放送が流れてくるときは、「無事」がつくかどうかの部分は毎回気にして聞いてしまうポイントでもある。(女性 50 代)
- 市民に状況を知らせてくれている。(女性 50 代)
- 自分はメールを登録しているので情報を入手できるが、デジタルに弱い高齢者には同報無線放送もまだ必要なのではないだろうか。毎月 15 日の交通安全の日などのお知らせはいらないと思う。(女性 50 代)
- うるさいという苦情もあるかもしれないが、時報で時の流れを知ることができるし、行方不明者の捜索・発見、その他の注意や呼びかけなども市民を守ることとして大切だと思うので、続けてほしい。(男性 60 代)
- 同報無線放送をうるさいと言う人がいると聞くが、生活していく上では必要だと思う。(男性 60 代)
- 夜勤者の多い地域でもあるため、昼間の放送が心配になることがある。(男性 60 代)
- 今まで通りでよい。(男性 60 代)
- 場所によっては反響してよく聞き取れないときがあり、「大切な話」のボーダーラインがどこかという話でもあるが、大切な話を聞く手段にはならない。私が幼い頃から富士市に住んでいることを確認させてもらえる、唯一の瞬間ではある。(男性 60 代)
- 同報無線放送は緊急事態に限るべきだと思う。放送が始まると、しばらく手を休めて耳を傾けるが、緊急事態でない放送が多過ぎると肝心なときに注意が向かないことが心配だ。(男性 60 代)
- 高齢者でスマートフォンがない人には、同報無線放送が必要だと思う。時報はなくさないでほしい。また、場所によっては全く聞こえない所もある。(女性 60 代)
- 今のままでよいと思う。(女性 60 代)
- 放送が始まると、何かあったのだろうかと耳を傾ける。情報が早く分かり、助かる。(女性 60 代)
- 自分の生活には特に必要ないが、必要な人がいるのならば、放送することはよいと思う。(女性 60 代)
- 何も困らないのでずっとつけていない。必要なときはつける。(女性 60 代)
- いつもありがとうございます。(女性 60 代)
- タイムリーな情報をいち早く知ることができればよいと思う。職員も、緊急性が高いので大変だなと思うが、今後もお願いしたい。(女性 60 代)
- 最も地域の住民に密着したお知らせの方法で、よいと思う。(女性 60 代)
- 現状維持が最良と思われる。(男性 70 代以上)

- よいと思う。 (男性 70 代以上)
- 放送内容の最初を聞き、必要か否かを判断して聞き入れることもある。それ以外は聞き流している。 (男性 70 代以上)
- 大きな音で困っている人もいるかもしれないが、地域みんなで共有でき、みんなでまとまっているような気持ちになれる。協力できることはしようと思える。とてもよい文化だと思う。 (男性 70 代以上)
- 毎回のことだが、放送終了時に電源が切れる雑音がとても不愉快だ。 (男性 70 代以上)
- 「臨時のお願い」という内容の放送があるが、同報無線放送は基本的に臨時に出すものである。よって、臨時は不要。一文字でも少なくし、よりの確にする。 (男性 70 代以上)
- 同報無線放送で情報を得ていたのも、ないと困る。 (男性 70 代以上)
- 日常生活を安心して過ごすことができる情報源である。これからも続けてほしいと思う。 (男性 70 代以上)
- 夜勤者が多い富士市だが、仕方ないことだと思う。よいことだと考える。 (男性 70 代以上)
- 一人暮らしのため、情報は欲しい。 (女性 70 代以上)
- 気づいたことを放送してもらえるので、ありがたいと思っている。 (女性 70 代以上)
- 同報無線放送は大勢が聞いてくれるので、行方不明者やそのほかのことについてより早く伝わる。私はよいと思う。 (女性 70 代以上)
- 今はまだ常勤で仕事をしているため、そこまで注意して放送を聞いていないが、家にいるようになったときには必要性を感じると思う。 (女性 70 代以上)
- 突然大きな音で驚く。先に音楽などで気持ちの準備をしたい。 (女性 70 代以上)
- 気に留めるきっかけになる。 (女性 70 代以上)
- いつも耳を傾けて聞いている。 (女性 70 代以上)
- とてもよいことなので、ずっと続けてほしいと思う。 (女性 70 代以上)
- 同報無線放送は、市民にとって必要だと思う。 (女性 70 代以上)
- 同報無線放送は日々の生活において必要なことだと思う。これからもお願いしたい。 (女性 70 代以上)
- 53 年前、結婚で富士市に来て初めて同報無線放送を聞いたとき、行方不明になっても市民のみんなが探してくれる、とてもよいまちだなと感動したものである。なくても困らないこともあるが、地方ならではのよさがあってよいと思う。 (女性 70 代以上)
- 日常的に放送してくれたほうが、耳に入ってよく分かる。 (女性 70 代以上)

4 同報無線放送の内容の発信方法について 24 件

- 聞き逃してしまったときに、市公式 LINE で放送内容をすぐに送ってもらえるとよいのと思って
いた。(女性 20 代)
- 行方不明者搜索の放送で、特徴を言われても分からない。真剣に探しているのなら、市公式 LINE
や防災ふじで顔写真を載せてもよいのではないかと思う。(女性 30 代)
- 高齢者向けに、ゆっくりな低い声で流れていると思うが、若者は全く聞き取れないので意味がない。
市公式 LINE や SNS で流したほうが効果的だと思う。(女性 30 代)
- 何のことだったのか分からず気になるときがあるため、市ウェブサイトにて即公開されるなど、どこ
かで同じ内容を聞き返せる、もしくは見返せるとうれしい。(男性 40 代)
- 聞こえにくい場所があるが、市公式 LINE で情報が来るので内容は分かる。(女性 40 代)
- 事故や事件があった際も、市公式 LINE ですぐに知らせてほしい。荒川化学工業株式会社の爆発事
故やネイルサロンでの強盗事件なども、県内ニュースで知ることができたが、それより先に市公式
LINE で知らせてほしい。クマやサルなどの出没情報も、町内会を通して通知が来たこともあるが
タイムラグがあるので、市公式 LINE で知らせてほしい。同報無線放送では全然聞こえない。
(女性 40 代)
- 日中は市外勤務のため、あまり同報無線放送を聞く機会がない。その他の放送や注意喚起は、住ん
でいる場所のせいなのかよく聞き取れないことがあるが、メールでも知らされるため、併用してい
る状況である。(男性 50 代)
- 風によっては全然聞こえない、富士市公式 LINE や X にしてほしい。(男性 50 代)
- 防災ラジオがあるので、大雨のときでも聞こえる。(男性 50 代)
- LINE に通知が来るため、あまり気にしていない。(女性 50 代)
- 聞こえにくいため、市公式 LINE で確認している。(女性 50 代)
- 市公式 LINE で確認している。自宅では聞こえない。(女性 50 代)
- 屋外スピーカーはほとんど聞こえないので、LINE に情報が入ってくるようにしている。
(女性 50 代)
- 同報無線放送が流れたら、同時にすぐに携帯で確認をしている。(女性 50 代)
- もし発見したときにどう呼びかけてよいか分からないため、メール配信にも、行方不明者の名前・
姓だけでもよいので入れてほしい。(女性 50 代)
- 同報無線放送に関することは、市公式 LINE によりほとんどカバーできていると思う。
(男性 60 代)
- 耳が遠いので、何か言っていると感じたら市公式 LINE で確認している。(男性 60 代)
- 聞き取りにくい。テレビや防災ラジオに細かく情報が流れればよいのに。スマートフォンで確認で
きるようになってほしい。防災ふじで確認したい。(男性 60 代)
- そのほかの端末で情報が得られる。(男性 60 代)
- 聞こえづらいこともあるが、市公式 LINE やメールでも同様の発信があるので困らない。
(男性 60 代)

- 同報無線放送はないと困るが、自宅にいと聞こえづらい。防災ラジオも持っていたが、電波の受け取りがなかなか難しく、使用しなくなってしまった。今はスマートフォンだけが頼りである。
(女性 60代)
- 数十年前に千円ほどで購入した防災ラジオはどこに置いても使えず、亡き夫も諦めていた。今はどこにあるのだろうか。捨てたのかもしれない。
(女性 70代以上)
- 防災ラジオの電波がうまく受信できず、何を放送しているか分からないことがよくある。
(女性 70代以上)
- 防災ラジオは電波が悪いのか、聞くことができない。
(女性 70代以上)

5 その他について 4件

- 片耳が聞こえず、必ず聞けるか分からない。
(女性 60代)
- スマートフォンを見ていないので、情報を得るのが遅くなる。
(男性 70代以上)
- 問 21 はない方向ばかり質問されているように感じる。あったほうがよいかどうかという質問もあったほうがよいのでは。
(男性 70代以上)
- こちらに移住して4か月しか経っていないので、あまりよく分からず、理解できていない。すみません。
(女性 70代以上)